

地域と農業

会 報

第 59 号

Oct. 2005

Autumn

特集

第15回通常総会特別講演

「北海道地域経済の活性化」

社団法人 北海道地域農業研究所

ご宿泊のご用命は是非当会館へ!!

「平日早割」で
大変お得!

1室税込素泊 5,000円(2名様)

☆1室 2名様のご利用で素泊5,000円のお部屋をご用意いたしました。

電話で、お泊まりの1週間前までにご予約を。簡単なアンケートにお答えを!

なお、部屋数に限りがありますので、ご予約はお早めに! 平成18年5月31日まで実施します。土曜日と1/8、雪まつり期間(2/5~11)、ゴールデンウィーク(4/28~5/6)は除外日とします。

ほかの割引制度との併用は不可。支払いはキャッシュのみです。

ホテル ノースイン札幌
宿泊・会議室・さわやかサウナ 北農健保会館

電話ご予約 011-261-3270

〒060-0004 札幌市中央区北4条西7丁目
<http://www.hokunoukenpo.or.jp/kaikan/>

「喜び」を
支える、喜び。

心から信頼しあえる人に出逢えたこと。

大切に育てた花壇が、美しい花を咲かせたこと。

家族がみんな健やかに暮らしていること。

日々の生活にいきづく「喜び」は、人それぞれ。

そして、そんな喜びをさまざまな形で支えることが、
私たちの喜びです。



株式会社
ホクレン油機サービス

●本社／札幌市厚別区厚別中央1条5丁目1番10号 ☎011(892)1551 FAX 011(891)1339

■函館支店 ■岩見沢支店 ■旭川支店 ■稚内支店 ■網走支店 ■東天北営業所 ■北見営業所

地域と農業

Vol. 59

表紙写真：秋の風景（上富良野町）

提供：山田 精一



—— 目 次 ——

2

み
観
る
察

エネルギー問題とバイオマス利活用

(社) 北海道地域農業研究所 常務理事

黒澤不二男

6

特 集

第 15 回 通常総会特別講演

北海道地域経済の活性化

北海道大学経済学部 教授

濱田 康行

37

Essay

残心(ざんしん)

作家・エッセイスト

森 久美子

41

レポート

手習いイギリス文化論 第 1 回

～スーパーマーケットに見る食べ物事情～

(独) 日本学術振興会 特別研究員

小林 国之

50

連載No.42

あのマチこのムラ地域おこし活躍中

稚内市の事例

(社) 北海道地域農業研究所 特別研究員

中山 忠彦

60

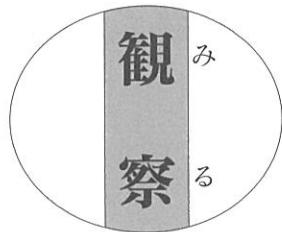
つれづれ

主夫はシェフになれるか

八坂 里四

62

お知らせ・掲示板・DATA FILE



エネルギー問題とバイオマス利活用

(社) 北海道地域農業研究所 常務理事 黒澤 不二男

一、原油高とエネルギー問題

原油高が止まらない。最近では一バーレル当たり六〇ドルの大台付近に張り付いている。筆者の脳裏には、一バーレルの相場は二〇ドル台という固定観念が焼き付いていたが、今ではそれは何時の時代の話だと一笑に付されることだろう。かつては、原油相場が過熱していると思えば、OPEC（石油輸出国機構）が乗り出し、そこで「増産」の方針が決定されれば相場が沈静化したが、今ではこの特効薬も効き目が薄れている。世界的な原油高は各国の経済、社会生活に甚大な影響を与えて始めている。

わが国でも、庶民生活での日常的な食材「ちくわ」の長さを二・三センチ短くせざるを得ないという水産食品加工業界の悲鳴が報じられたが、この苦境は特定分野のみならず全産業分野に及ん

でいる。また、直接的にはガソリン価格が高騰し、これに財布がついていけない消費者は車の乗り控えという自衛行動に出ている。かなりのガソリンスタンドで廃業の危機が予測されている。まさに、産業も生活も化石燃料に依存する現代社会の脆さ、怖さを改めて認識させられる世相である。

このリスクを分散、回避するために、「エネルギー消費の節減」と「エネルギー給源の多元化」とに世界各国はこれまででも真剣にとり組んできた。前者は、単にエネルギー不足という事態への対応だけではなく、地球温暖化対策という環境問題として取り組むべき重要課題だという認識が一般化しているといつてよい。後者の給源の多様化問題であるが、従前は「原子力」が出力（創出するエネルギー総量）やコストの点で最も実用性、普及性が高いという考え方が支配的で、事実、現在でも電力の相当量が原子力発電に

よつて賄われていぬのは事実である。しかし、スリーマイルやチエルノブイリを持ち出すまでもなく安全性には常に不安が付きまとつてゐることと、原子力施設の耐用後の廃棄処理に莫大な「コスト」を要することとその後の安全性担保に懸念の声が強い。原子力ではないが、多くの市町村が建設・稼働させてきた「ごみ焼却施設」のうち、ダイオキシン対応が不可能で稼働中止となつたものの取り壊し処分をする「コスト」を悪化する市町村財政下で捻出できず苦慮している事態を見るにつけ、「原発」での

この問題は大丈夫なのかという思いが強まるのである。筆者のような素人の懸念が的中しているかどうかは別としてヨーロッパでは近年「原発」の新設は抑制基調にある、と言われてゐる。

制御に極めて神経を使う「原子力」とは異なつて、太陽光、風力、



潮力、雪氷などの自然エネルギーの利用に関しては、安全性に関する問題は皆無に近いと考えられる。

ただ巨大な風車に、渡りの鳥類がぶつかるという自然生態系に対する影響が論議されているが。

この自然エネルギー利用は、先進的な北欧諸国をはじめ我が国でも実用段階に到達はしてゐるが、「出力」総量と「コスト」の点から、化石エネルギーや原子力エネルギーに相当量代替するまでには至っていない状況で、変換効率の飛躍的改善が切望されているのである。

一、バイオマスをめぐる本道の状況

さて、最近、エネルギー関連の新聞記事で、飼料用とうもろこしの芯を発酵させてエタノールを抽出、これをガソリンに添加して燃料とし自動車を走らせるとか、同様に食用廃油（天ぷら油等）や菜種からオイルを抽出・精製して軽油に添加しディーゼル燃料とするプロジェクトが紹介されるようになつてきた。いわゆる「バイオマス」の新たな利用に関するチャレンジなのである。現段階ではコスト問題や税制に関わって克服すべきハードルは高いが、我が国のエネルギー問題に関する長期的展望との関わりでは重視すべき課題だと考えられる。

ここで農業分野でも論議が本格化して来た「バイオマス」をめぐる問題について概観してみよう。

バイオマスとは語源的に生物、生命を意味する接頭語Bioと大量のモノを意味するMassとの複合語で、「生命体由來の物質」(いわゆる有機資源)を指すコトバ(概念)だと考えられる。それは、即物的にどのようなものがバイオマスかというと、下記のように三類別に整理してみた。見ても解るように物質そのものの属性とより産出される領域や現況の利用のされ方という視点で分類しているものである。

○廃棄物系資源

- 林産資源 (製材工場残材、建築廃材)
- 水産資源 (魚介類内臓、貝殻等)
- 畜産資源 (家畜排せつ物等)
- 食品資源 (加工残さ、生ごみ、廃食用油、下水汚泥等)
- 産業資源 (バルブ廃液、動植物性残さ等)

○未利用資源

- 林産資源 (林地残材)
- 水産資源 (ヒトデ等)
- 農産資源 (稻わら、もみがら、麦わら等)

○資源作物

糖質資源 (てん菜、れとうめい)

デン粉資源 (米、いも類、とうもろこし等)

森林資源 (針葉樹、広葉樹)

油脂資源 (ナタネ、大豆、落花生等)

これらバイオマスの利活用については、

- ①地球温暖化の防止
- ②循環型社会の形成
- ③競争力ある我が国の戦略的産業の育成
- ④農林漁業、農山漁村の活性化

という四つの観点から利用拡大すべきであるといつて、我が国では「バイオマス・ニッポン総合戦略」(平成十四年十一月閣議決定)を策定、あらゆる産業分野で製品やエネルギーの生産コストを低減させるための技術開発や国民各層にわたる広範な意識啓発、関係者の濃密な連携による実証利用の促進・普及を図ることが強調されている。

これを受けた北海道では十勝地域がいち早くこれに呼応し「十勝バイオマス利活用促進会議」を組織化(平成十六年)、十勝振興財団を核としたプラットホーム(産・官・学連携の推進組織)として多様な取り組みに着手している。ここではバイオマス利活用の目標を

①バイオガスプラントの普及推進（発電）

②木質バイオマスの普及（木質ペレット生産）

③バイオエタノール（燃料）生産の可能性検証

の三点に絞って実証プラントの建設、モデル市町村の指定など活発な取り組みを展開し、全国的にも注視されている。

また、国では全国の各市町村が、地域環境の改善、第一次産業の活性化、各種技術開発、新産業創出、異業種連携、住民自治体制の構築などを盛り込んだ「バイオマстаун」構想（平成十七年）を策定するよう提唱し、その構想を国が認定する仕組みを取つている。

構想に盛り込まれる要件としては、以下の三項目が柱となつている。

①家畜排せつ物や多様な未利用残さ資源（農産、水産、林産、

食品加工、外食等）を複合素材とするバイオガスプラント発電

②化石エネルギーに代替またはこれを補完する新燃料の生産利用

③新マテリアルの抽出・生産・利用
バイオプラスチック、各種機能性物質、高品質堆肥・土壤改良資材等



道内では留萌市及び旧瀬棚町と大滝村が指定を受け、今後構想の実践に向けて取り組みに着手しようとしている。国では各省庁所管予算をバイオマス関連事業に関しては統合した形で重点的に予算付けしようとしており、この三市町村の今後の事業実施のプロセスを注目したい。

多くの課題に直面する本道農業や低迷脱却に苦闘する地域経済にとって、新たな発想で取り組むバイオマス関連のチャレンジは、有益な示唆を与えるものだと考えたい。

第十五回通常総会 特別講演

日時…平成十七年六月二八日
場所…札幌市 共済ビル

北海道地域経済の活性化

北海道大学 経済学部 教授 濱田 康行

全農に就職

ご紹介いただきました濱田でございます。今日は「北海道経済」の話と「農業」の話といふことで最初にご依頼を頂いたのですけれども、太田原先生を始め農業の専門家が大勢おられる所で農業の話をするのはいかがなものかと思います。講演のタイトルはそうなりますけれども、話の中心は最近の経済世界の話題とし、農業についてとは話の終わりの方でちょっと触れたいと思います。

農業と言えば、私も実は青春時代は関係が無かつたわけではございませんで、二二歳で大学を出て、今の全農、当時は全購連と全販

連に分かれていました、全購連に就職しました。“大手町農協”と当時は皮肉られていたけれども、農協ビルに一年半位、一三歳までそこで暮しました。

なぜ農協に就職したのか。気がついたらあまり他の就職口が無くて、ふらふらと就職したというのが本当なのですが、行ってみたら太田原先生の同級生の方が私の上司で、彼はその後全農の専務理事になりました。私の同期で北大の農經を出た人が現在の東京支所長をやっています。そんなことで日々東京で時間があると農協ビルに行ったり、コープビルというのも少し離れた所にあります。そこに行つて昔の仲間に会つております。

濱田 康行（はまだ やすゆき）氏

1948年 神奈川県横浜市生まれ
1970年 東北大学経済学部卒業
1980年 東北大学大学院博士課程修了（経済学博士）
現在 北海道大学経済学部教授
2005年 京都大学寄附講座教授（併任）

著 書

共著『株式店頭市場』平成2年、東洋経済新報社
単著『金融の原理』平成3年、北海道大学図書刊行会
共著『邦銀ロンドン支店』平成4年、東洋経済新報社
単著『日本のベンチャーキャピタル』平成8年、日本経済新聞社
翻訳『イングランド銀行の300年』平成8年、東洋経済新報社

農業との出会いといえば、何も知らないで農協の組織に入りました。最初に三ヶ月くらい研修がありまして、千葉の農家に中国風に言うと下放されまして、朝五時くらいに起きて作業着を着て肥料を扱いだり動物に餌をやつたりしました。農家にはなりたくないなと思つてましたといふ、一年ちょっと経ったときに私の大学の先生から君はサラリーマンに向かないから大学に戻つておいでという話になりました。戻つてじやあ何を研究するかとなつた時に、農業から遠いものがいいなと思って、当時の金融といつ世界に研究の焦点を定めて、私の研究テーマは「銀行」となりました。

二六年前に北海道大学に赴任しました。地方都市の金融論の世界で札幌が自慢できることは、東京・大阪・名古屋以外の地方都市で都市銀行があったことです。九州大学の人たちに会うと「福岡、福岡ってえらいそうな顔をしているけれど、福岡は地方銀行だもんね」というふうに自慢をしていたら、九七年にああいう事になつて、私もついに地方の金融の学者になつてしまつたのです。

国々に欠席！

さて私の経歴にも書ききましたけれど、北海道大学に本籍はあるのですが四月から金融関係の講座の客員教授として、毎に二回、京都大学に行く事になりました。先週末から京都入りし、昨日の夜、関西空港からの最終便に乗つて帰つてくるつもりでした。実は今日の朝九時から札幌で大事な用事がありました。この講演会も大事なの

ですが、もうちょっと次元の違うものがありました。今日の朝九時からプリンスホテルで郵政民営化法案の札幌公聴会があつたのです。その四人の陳述人の一人に私が入つていまして、昨日中に絶対に帰つて来なければいけない。京都から飛行機に乗るというのは大変で、関西空港まで「はるか」というのに乗る。はるかに遠いし料金もはるかに高いのですけれども、飛行機に乗つてやれやれ。これでもつて札幌に着くなと思っていたら、千歳上空まで来たら霧で降りられません。当然、函館とか近くに降りるのだらうと思っていたら、関西空港に引き返しますと。もう頭が真っ白になりました。せめて羽田に降りてくれれば、早朝六時半の羽田便に乗ると九時に間に合つんです。「え、羽田じゃないんですか?」と言つたら出発地に戻りますといつ。関西空港に戻つたのが夜の十一時半でした。あれは酷いんです。ホテルは勝手に取つてくれ。梅田あたりまではバスは出されけれども後は勝手にしてくれど。要するに飛行機は自ら責任を負ふんですけど、全然何もしてくれない。ショックがなくて関西空港に近接した最近出来た日航のホテルに行つたが、一泊八万三千円の部屋しか空いていないと聞いのです。これまた仰天して、それはないだらうとの話で、ツアーカードを出したり何だりしてじたじたしていたら、まあじうじう時だからいいですとこうつて、八万三千円の部屋を一万六千円に大幅に割引してもうつて、ようやくホテルに入つたのは十一時ぐらいでした。

それから衆議院事務局と連絡を取りました。国会議員の先生方で

郵政民営化

それではあくまでも悔しい。悔しいというのは、国会の法案の参考人を私は何回かやつたことがあります。実際に膨大な資料を送つてゐるのです。今度の郵政関連法案といつのは全部で六つの法律から出来上がつています。会社を四つ作る。そのうちの一一つは特殊会社ですから特殊会社の法案を作ります。例えば日本政策投資銀行といつのは特殊会社ですから、そのための法律があるのと同じ。せひ

今回は持ち株会社を作ります。それも特殊会社です。それから全体の関連法案を全部いじります。いじりなきやいけない法案が銀行法、証取法から始まって、実に100点あるのです。送られた資料の一一番最後に法案を成立させにあたって修正を要する法案の一覧表が出でてくるのですが、その法案だけで100点ある。世の中にはこんなに法律がいっぱいあったのかと目を丸くするほどのことです。が、その二つものを全部送ります。それに一応、田を通じて自分の意見を考える、それが参考人の役目です。

実は100だけの話ですが、自民党の中は今意見が割れているのです。地方はおおむね反対なのですが、中央にどうしても通したい人たちがいるのです。その片棒を担いでいるのが北海道選出の幹事長です。しかも北海道民を代表するある人に公聴会に来てもひつて、賛成だと黙つてもらつシナリオがあつたようです。だから全国でたつた三つの公聴会開催地に札幌が入つたのです。北海道民を代表するある方が引き受けたと書つて、17日の夜になつてデータキヤンした。正にデータキヤン。それで衆議院事務局はたまげた。参考人は各政党が推薦するのですが、実はどの政党が推薦したつて発言内容には関係無いのです。何を黙つても良いことになつてゐるのですけれども、その人だけは自民党が推薦して、この人に地方公聴会で賛成意見を述べてもいいと、かなり意味があるなどうつ話にどうもなつてしまつてしまつ。

データキヤンの背景には、北海道の自治体のかなりの部分が、郵政

民営化に反対だと云つて市町村議会の決議をしていたという事実があります。勘定したのがかなりの数です。恐らく六割くらいの市町村が議会で反対決議を上げています。いつも北海道を代表するされる方が行つて、私は賛成だと黙つたのです。ところが、こうのふつに多分思われたんぢやないかな。それでやめてしまつたといふ話になつてこの人がデータキヤン。

法案の管轄官庁は総務省です。総務省の中に旧郵政省の一部が入つていてあります。そこが追つかけまわしたりしますが、電話に出ない。秘書が出てひたすら容赦をといふ話になつた。その後の候補者探しでも大変で、結局四人決まったのが金曜日の夜。金曜日の夜に決まってそれから法案を送りますと。研究室に送つたつて土口には届きませんから自宅に送つてくれとお願い。ダンボールに一箱届いた。しかし私は京都に行つてるので届かないわけです。だからある人に主要な所を読んでもらつた。しかし電話で聞いていたつて法律の条文なんか頭に入りつこないでしよう。途中でもうだめだ。これは止め、法律の要項をFAXで送つてもらつた。国会議員さんの多くもはそれしか見ないのではないか。法律案といふのはみんな分厚い冊子ですから、としもじやないけれどページ田から読みだしたら一ページ半くらいで挫折するといふ代物なのです。普通の文章で書かれていれば良いんですけれど、法律の条文といふのは文章があると括弧があつて何々法何条に関してもう一つの事実があつて、他の法律との関係が全部書かれています。です

から「スラスラ」とは読めない。私も厭煩を読んで、厭がるところの辺が問題だなどという事じ、発言要旨を作ったのです。これは一五分で発言する資料ですが、今日はもの少し短く、せつかへ一日間も暑い京都で作った資料なので、ちょっと随心に話題にしていただきたうのです。

今日の夕方の一コースで一階委員長が札幌公聴会について記者会見をするのです。公聴会ところの国会ですから全部議事録が残りますけれども、冒頭に委員長が「濱田康行君は所用により欠席」と記述が残るところのは、昔だつたら切腹ものです。今じる家の掃除をして庭先をきれいにして明日の朝一〇時に切腹という段取りだと思うのですけれど。

私がこの法案について気がついたことを書きました。今日のニュースになるし、マスコミは全部来ていたのです。助教授に聞いたところ来ていましたところ話でした。記者会見もやつたところですから、恐らく北海道の一コースでは映像になる、天皇陛下がサイパンに行つてひ、それがトランプ一コースになることは間違いないがなじけび、その後の一コースぐらいにはなるかもしません。

賛成 or 反対

私は欠席したのですけれどもその要旨をこいで話します。総理大臣は、それから民営化を支持する人たちは、郵政だけではなくいろいろな組織を民営化しようとしています。我々の国立大学も民営化までは行かないけれども、国立大学法人になつたわけです。今は民

営化の流れに乗つてゐるのです。その時のスローガンは「」に書いてあるように「民間に委ねられるものは民間で」、これが我が総理大臣の口癖です。このスローガンは分かり易いですね。民間で出来るものをなぜ国がやるのだと。聞これを言われると何となく黙つて「えうか・・・」と思つのです。

といふのがこのスローガンはあまりにも単純すぎるし実は問題だといふことを、議員さんに語つてあげようかなと思つたのです。その四角の中に書きましたけれど、資本主義というのは営利を目的にする活動です。資本主義だから民間がやれないものといふのは実はほとんどありません。やううと思えば、大概のことはできるんです。三日前にCNNでテレビを見た人は気がついたかもしけないけれど、イラク戦争をやつている人たちといふのは、実は今は民間で雇われた人たちです。正規のアメリカ軍といふのは後方にいます。日本のは憲法上軍隊ではありませんが、やはり安全な所にいるのでしょうか。じやあ本当に危ない所でやつているのは誰かといふと、実は民間に雇われた人たちです。いわゆる傭兵なのです。べつと思つた方もおられるかもしれません、人を雇つて戦争をやりやるといふことを、人類はローマ時代からやつてゐるのです。

第一次世界大戦みたいな総力戦になつてしまふと違うのでしようけれども、小競り合い程度といふのは「民営」なのです。テレビ報道によれば一日一〇万円くらいにならひして、死んでしまつたとおぼしき日本人もどこかに雇われていた人ですよね。軍隊なんて国がや



解決もつてゐるにやないか。私たちがいつこの頭でこんなにだけれども、実は心のどこかでやる。じゃあ警察・消防はひょいと飛び出したり、警察にも民営が入っている國もあるよつた。消防につづいても、日本では消防団というのがありますね。江戸時代には「め組」とかがありました。あれは民営ボランティアです。公営で当たつて思つていいとも実は元々は民営なので。それが歴史の本当です。といろが歴史の中で、民営でやつてみると、やはりせんぬど、このふの具合の悪いところがおきる部門がありました。そこで資本主義のオール民営といつたり前の原則を部分的に修正して、そこに公的セクターや協同組合が出てきたのです。これが歴史の流れなのです。

だから民営でやれるものは民営でやれば良いじやないかといつのは、すぐくわかりやすいスローガンなんだけれど、実は、なぜこの世の中に公的なセクターがあるのといつ根本的な問題と歴史的な縛りを無視したものになつてゐるのです。これが問題だといつて貰がります。議員の皆さんはやさしい所に気がついていただらうよ、といつておねがいしました。

元プロレスラーの議員がいて、その人が私が質問するからといつ話でした。単純明快な人だから、単純な質問をするだつたなど予想しました。要するにおまえは賛成か反対なのかと聞かれたらどうしますかと。実は私は賛成とも反対とも言いたくないのです。郵政省についてぱい仲間もいるし、かといつて北海道の金融業界にもいつぱい友達もいるし、賛成しても眞合が悪いし反対しても眞合が悪い。

昔だったら私は国家公務員ですから中立でありますなといふとを言つてござましたのですが、だからそれを聞かれたらいふのかなと思つたのです。賛否を露骨に聞かれたら困るので北海道を代表するわざの方は来なかつたんでしょう。

「〇〇の魂

だけど法案をよく読んでみたりある答えが見つかりました。今度の民営化法案というのは二つの魂を持つてゐる。法律としては、たいてい色々なアイディアがだらりやだらりや入つてゐる折衷案なのです。今は郵政公社でやつてゐる。元の郵政省よりは状況も少しさは良くなつた。だから民営化すればもうじ効率的になる。いろんな競争にわらされて、もうと良くなる。良くなるといつてはより良いサービスを国民に提供できるのだからうこじやないか。これが理屈です。これが民営化論の一つの柱なのです。

じいさんがもう一つの柱がある。今の郵政事業というのはむしむし面倒、やっしき今は公社。税金を払つていらないだとか批判するむしむし

ことになる、北海道の田舎はけつゝ大変。ですから北海道民の立場としては消滅論には組みせない。もっと効率的になつて残つてくださいね、といふ話にしかならないだわけ。

じこかで郵貯消滅論、簡保消滅論といつ消滅論が、民営化論に変わつてしまつたんですね。そして、いろんな問題が起きました。民営化したら当然民間の企業だから何をしてもらわわけです。自分の商売を自分で選べます。だから自由になるわけです。郵便局がコンビニになつたつていいし、貯金事業で株を売つたつていい。郵政公社の株をN-TTの時みたいに民間に放出する。放出した度合に応じて自由度を高めてやるといふふうに法案には書いてある。それを説明したのが図1です。

私が解説用に作ったのです。綱に営業の自由度を取つて、政府出資率を100%から0%にして、だんだん放出していくわけです。

事業をすゝじ田の上のたゞじふと現ひたのは大手の銀行と保険会社です。田の上のたゞじふを無くして欲しく。その為に民営化といつ手段を使おうといふ、民営化を通じて消滅を狙う魂が一つ入つてゐるのです。民営化によってより効率的なサービスを国民に提供させよといふ話と、消滅させちやねつてこの二つの意図が混在してゐる。私は前者なら賛成だけれども後者は反対ですよと聞いたのです。

北海道には一、一二〇局の郵便局がありますが、田舎の方は五〇〇局くらいあるんです。それらの多くが殆ど唯一の公的な建物、公的な役所である場合が多い。だからこれを消滅させてしまつてはじめになると、北海道の田舎はけつゝ大変。ですから北海道民の立場としては消滅論には組みせない。もっと効率的になつて残つてくださいね、といふ話にしかならないだわけ。

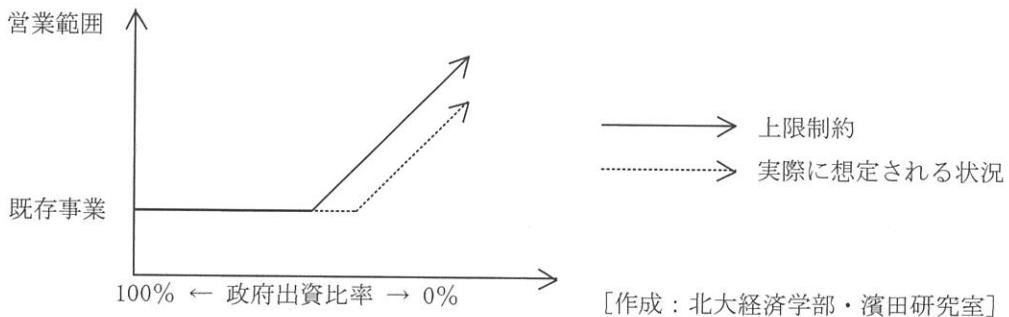
じいさんがもう一つの柱がある。今の郵政事業というのはむしむし面倒、やっしき今は公社。税金を払つていらないだとか批判するむしむしことになる、北海道の田舎はけつゝ大変。ですから北海道民の立場としては消滅論には組みせない。もっと効率的になつて残つてくださいね、といふ話にしかならないだわけ。

だけど法案をよく読んでみたりある答えが見つかりました。今度の民営化法案というのは二つの魂を持つてゐる。法律としては、たいてい色々なアイディアがだらりやだらりや入つてゐる折衷案なのです。今は郵政公社でやつてゐる。元の郵政省よりは状況も少しさは良くなつた。だから民営化すればもうじ効率的になる。いろんな競争にわらされて、もうと良くなる。良くなるといつてはより良いサービスを国民に提供できるのだからうこじやないか。これが理屈です。これが民営化論の一つの柱なのです。

じいさんがもう一つの柱がある。今の郵政事業というのはむしむし面倒、やっしき今は公社。税金を払つていらないだとか批判するむしむしことになる、北海道の田舎はけつゝ大変。ですから北海道民の立場としては消滅論には組みせない。もっと効率的になつて残つてくださいね、といふ話にしかならないだわけ。

じこかで郵貯消滅論、簡保消滅論といつ消滅論が、民営化論に変わつてしまつたんですね。そして、いろんな問題が起きました。民営化したら当然民間の企業だから何をしてもらわわけです。自分の商売を自分で選べます。だから自由になるわけです。郵便局がコンビニになつたつていいし、貯金事業で株を売つたつていい。郵政公社の株をN-TTの時みたいに民間に放出する。放出した度合に応じて自由度を高めてやるといふふうに法案には書いてある。それを説明したのが図1です。

私が解説用に作ったのです。綱に営業の自由度を取つて、政府出資率を100%から0%にして、だんだん放出していくわけです。



[作成：北大経済学部・濱田研究室]

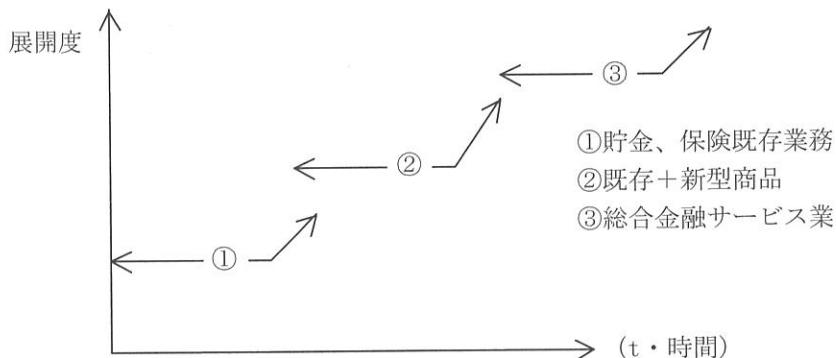
図1 政府出資比率と営業範囲

およそ七兆円と言われています。郵政会社の株をうまく売つて七兆円。一兆円どころの人もいますが、もう少し高ところの人もいます。どんどん売つて行っていくけれど途中までは政府の株が残っていますから今までの仕事しかさせないよ。だんだん売つていくと民間に近づいていきます。途中から四五度線になつてしまふよね。民間に近づいていったらそれを上限にして新規事業を認めてやられ。これがうシナリオになつてしまふのです。

これがこれがいかにも竹中流なのが、近代経済学でいうこの図ばかり書かれてるからいいこの話にはある。一見合理的に見える。営業範囲を広げるのと自由度というのが四五度線の上に乗つかっていくんだから。近代経済学の教科書的によくある図です。これがこれは実際の経営から離れた机上の理論なのです。それを説明してみましょう。

「事業展開のモデル」図2を見なしてね。

皆さん方が商売や会社をやる時にはそういうですが、色々な事業を展開します。横軸に時間を取つておきます。会社が始まつた時①最初のビジネスをやります。そして最初のビジネスで固めていつてだんだんそれで成長します。だから終わりの方で矢印が上がつていてしょう。これがこのビジネスではもう次のステージに到達できないうつりといつて、いわゆるイノベーションを起こして、次のビジネスを獲得して②に移るのです。だから①と②の間に断絶があり、これをつなぐのが、シコンペーターのいのイノベーションです。



[作成：北大経済学部・濱田研究室]

図2 事業展開のモデル

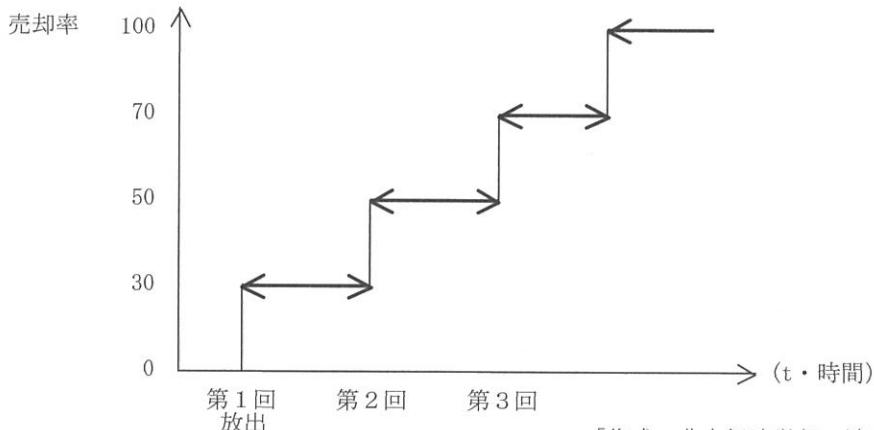
これが無いと企業は成長出来ない。同じくジネスで一〇〇年という老舗型のものもありますけれども、ソニーを見たつてホンダを見たついで、いろいろなステップで成長していくあります。

今度②のステップに入ります。もうかると②のステップを固めて成長していくと限界にぶつかります。もうかると③のステップを固めて成長していくと限界にぶつかります。もうかると③のステップに入ります。

貯金とか保険の事業について書けば、今ある貯金・保険事業をやります。

次に新製品を売ります。総合金融サービス業みたいなものに脱皮していく、という方向に民営会社は進んでいくはずです。といふが大事なことは、①のステージの時に②を考えておく。そして遙かに③も展望しておくといふことじゃないと経営はうまく行かないのです。②の条件が出てきたらねつづいたなで②を考えて、③の条件が出来たらねつづいたなで③を考えて、なにしてやついたら経営といつのは負けます。面倒と感じて競争相手がいるのですから。

ホンダの例というのを書きました。皆さんに承知のようにホンダというのは一輪車から始まつました。だけど二輪車を作っている時に、ある段階でもう軽四輪に出よいといふことは決めていました。だから一輪車を作りながらその技術でもつて軽四輪を作つていった。いつなるかといふことを、つまり①のステージで②を準備していったのです。技術や人や市場対応や資金といふことを全部考えていくのです。そしてある時②に決断して移ります。だけじ移った時には軽四輪で終わるなんぞ考えていないので、普通乗用車に進出するとい



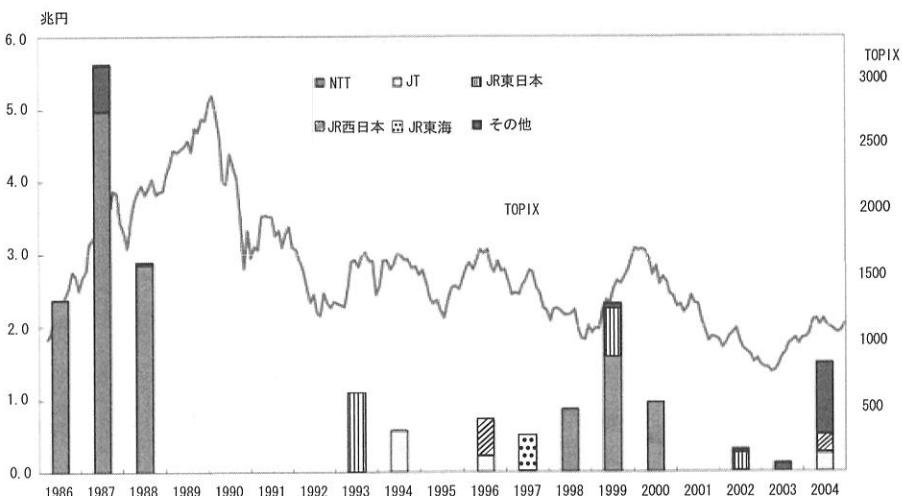
[作成：北大経済学部・濱田研究室]

図3 株式売却（対民間）のモデル

ハシトを展望してた。後リシジックヒツの名車が誕生します。だからある条件が来たら、ハツ都アモシヨウ、なんヒツの企業は全然だめ。もかのヒツのステップは失敗する可能性もあります。②から③にこうしてせこつあらじわやう。ソニーがビデオのベーターマックスピードHのにやられた。ソフコムヒツはある。だけどそれが企業のリスクなのです。要するに条件が整つたら、ハツやつもシヨウ、では競争に勝てません。

といふが図3を見直してください。株式の売却ヒツのはじいやるかじこひと、これはマークの時にやりました。マークは今年中に最後の放出をして民間会社になれるヒツになつてた。しかし、この株価水準では出来ません。売却は、第一回放出、第一回放出と順にやっていく。これが理想形です。といふがこつちの方は経営のようには行きません。経営ヒツの人は経営側が考えるヒツですが、株の放出ヒツのは買つてくれる人が必要です。だから買つてくれる人のヒツを考えなくてはだめ。だからモデルヒツの人は実は絵に描いたもぢで、このとおりにならなんて事はありません。株式市場の異常の悪い時は売れません。それはもうじょ。国ヒツの最大の持ち株者が大量に株を売つたヒツなりますか。価格は暴落しますよ。そういう場合には出来ないじょ。価格が下がつてしまつたり、入つてくるお金が少なくなります。

民営化の最大の利益とは何かヒツと、株を売つてお金にすみじです。全部売つて何兆円になつて、その何兆円が国の膨大な赤字



[資料：東京証券取引所 作成：野村證券]

図4 民営化関連株式の売却動向

の補填に少しでも役立つところのが民営化のメリットです。既営にするところのはもういいところなのです。だから株を売るのはひとも大事なことです。

NTTが株はそう簡単には売れませんよといふのを示したのが、図4です。

これは日本の東証株価指数・TOPIXと、過去に民営化したNTT・JT・JR系の売却株式額を示したグラフです。TOPIXの動きを見てください。八九年に日本の株価は歴史的な高値をつけます。いわゆる四万円すれすれ。今から見れば奇跡のような株価が一六年も前になりました。そこをピークにがたがたと株価は下がりました。下がった時には一回も放出は出来ませんでした。出来ないでしょ。今度二〇〇〇年、いわゆる証券経済をやっている人は、二〇〇〇年二二バブルと言います。新規公開が相次いで一九ブームになり、株価が一時二万円をつけた。二〇〇〇年の時に向かっては放出はあつたのですが、一九バブルが壊れた時にはやはり売っていない。株式を売るというのはなかなか難しい。ですから株が売れたら新規事業をやつせてやねえ、というカワチ形では民間会社はやってられません。民営化しても何だかんだとたがをはめる、というのは資本主義的自由に反します。あなたたちの政党は自由民主党じゃなかつたんですか。そんなオチでお終いにしようと思つていたけど今日は出来なかつた。というわけで、少し胸のつかえが落ちたので本題にしましょ。

景気ウォッチャー

「昨日の様子を見たると郵政関連法案もじつなるかわかりません。無理やりやつてみただれいかどうの氣もするけど、だいぶ顔がひょつとしたら昨日の霧は私にはラッキーだったのかなと思ふました。賛成だと反対だと書いてしまって、後で北海道に住みにくくなることもなくして、切腹もしなくて良かつたし、日本航空ありがとう」。さて北海道経済の話をしまりしよう。私は内閣府という大それた役所と最初から仕事をしていたわけではなくて、最初は経済企画庁といつ官庁でした。経済企画庁といつ官庁はなくなってしまった。最後の大臣は堺屋太一さんで、彼を最後に内閣府の中に統合されなくなりました。今やそんな官庁があつたかなという感じなのです。が、この官庁が一九九九年に、統計としては「〇〇〇〇年から「景気ウォッチャー調査」というのを始めました。私は、これは光榮なことだと思っていましたが、景気ウォッチャー調査の最初の委員で今でも続いている。発案者の一人としてこなつてらるのでもやうせて頂いています。景気ウォッチャー調査といつのは皆さんが無いと思いますが、毎月、北海道新聞でも他の新聞でも、一〇日頃に「街角景気」といふ見出しで報道されるものです。

当時の堺屋長官は、政府の統計は遅すぎる。六ヶ月も経つてから「半年前はああでした」といふ話を聞いたつてしまつがなく。じつにかないなーのかと。それからもう一つ堺屋長官が不満を漏らしたことがあります。堺屋長官よりかよつと前ですが船田元氏が経済企画庁長官をやつていたことがありました。当時は経済企画庁が景気の山を過ぎたとか谷を脱したといつ景況判断をやる」となつていました。経済企画庁長官が閣議に出つて承される。もうするといふやうな景気回復宣言といつになつたのです。船田氏が経済企画庁長官の時に景気回復宣言を出したのです。すると日本中から、冗談じやない、こんな景気が悪いのにじいを見て言つているんだ、非常囂々になつて、閣議で口頭で訂正したといつ珍事があつた。そのことが経済企画庁にすぐい教訓になつていて、我々が集めてくる統計は庶民性がない、といつ反省が内部にあつた。地方では不況だと言つてらるや。何故こいつの事になつたんだといつので、もつと庶民性を入れた景気調査をやれ。私を含めた何人かに下問があつた。それで考えました。当時の経済企画庁の課長さんと、すすきのの薄暗い所でお酒を飲みながら何か良い方法はないかなと。

その時に思いついた。世の中にある現象が起きたと、それがたちじいにわかるといつものがあります。何だと思いますか。地震情報です。地震情報といつのはナ�이ターを見ていてもお笑い番組を見つても、今何とか地方で何時何分頃地震がありましたとすぐ出ます。あれは三分ぐらしかかかつていません。震度が出るのは五分後くらいです。なぜそれが出来るかといつと、全国に何万箇所といつ地震計が埋め込んであるのです。それが全部各地の気象台等々に

繋がつていて情報が集まりますから、あつてこの間に状況が把握で
きる。あんなことは経済現象では無理にしても、もう少しあれに近
いものはないのか。そこで聞いた。なぜ景気調査が遅くなるかとい
うと、まず経済企画庁がやつたと言つ。霞ヶ関から都道府県にやろ
うと書いた。都道府県が各市町村にやつたと言つ。市町村の情報が県
に集まる。県に集まつた所で国に集める。こつらふうにやつてい
るのである。そんなことをしていたり時間がかかるに決まつていて。
直接全国に地震計を埋め込んでおいて、ぱつと景気の状況がわかる
ようなものをやつたやうだ。どうするかどううと、人に聞くのが一
番だ。仕事を通じて景気の判断が出来る人。自分の仕事の範囲でで
すよ。そういう人を全国に何千人か選んで、その人たちに一種の景
気地震計になつてもいい、一ヶ月に一度電話で聞く。どうですか。
あなたの仕事を通じてどうですか、といつらうに聞く。それをぱつ
と集計する。いわれば耳くなね。こういう発想で景気ウオッチャー
といつの人を選ぶという話になりました。

今までだと役所の担当者だとそういう人に聞いていたのですが、
そういうやなくてタクシーの運転手さんだと美容院の経営者だとか
コンビニの店長だとか、そういう経済の一端にいる人たち。な
んとなく仕事を景気をわかる人たち。そういう人たちを選びましょ
う。“すすきの”で思つてたので、“すすきの”的なスナックのママ
さんも入れよう。スナックにもいろいろあるという話になつて、
じゃあ高級なスナックと高級でないスナックの両方を入れよつ。半

ばふむけたような話に聞こえますかが眞面目です。現在は全国で一、
五〇〇人景気ウオッチャーさんがいます。その人たちに月末に電話
で、今はインターネットも使えますが、いくつかの質問をしてボタ
ンを押してもらつのです。三ヶ月前と比べて今が良くなつた。大変
良くなつたら五番、少し良くなつたら四番。こつらふうにやつて、
全然良くないといつ人は一番を押してください。五番を押した人は
一〇〇点、一番を押した人は〇点。一ヶ月刻みだと五〇点は真中に
なつります。変わらないと答えた人は五〇点が出ます。

押したボタンを全部集計して回答者の人数で割る。これで景気を
判定しましよう。簡単でしよう。私みたいに微分・積分がわからな
くてもこれなら分かる。要するに集めて割ればいいんだと。簡単！
これで行こよ。結構これが受けた。今まで続いている。これが
景気ウオッチャー調査の正体です。

問題は地震計の精度、あんまり精度が良すぎてもだめなんです。
日経新聞を隅から隅まで読むよつな人はかえつてダメ。私みたいな
商売をやつていて、ある予断の入つている人もダメ。比較的普通の
人で、だけど仕事は真つ直ぐやつている。自分の仕事の世界で景気
の判断が出来る。そういう人を各地のシンクタンクに選んでもらつ
てこの景気ウオッチャーさんになつていただいています。堺屋太一
さんは結構つまつ字を書きます。毛筆の辞令が届く。あまり予算を
かけないといつことなので、ひと月五千円の図書券といつすうじい報
酬が支払われる。それが今でも続いている。それでご覧いただき

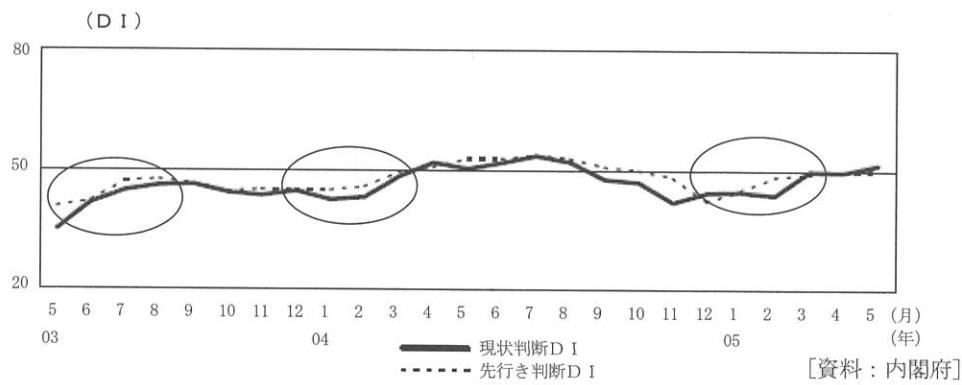


図5 現状・先行き判断D Iの推移（北海道）

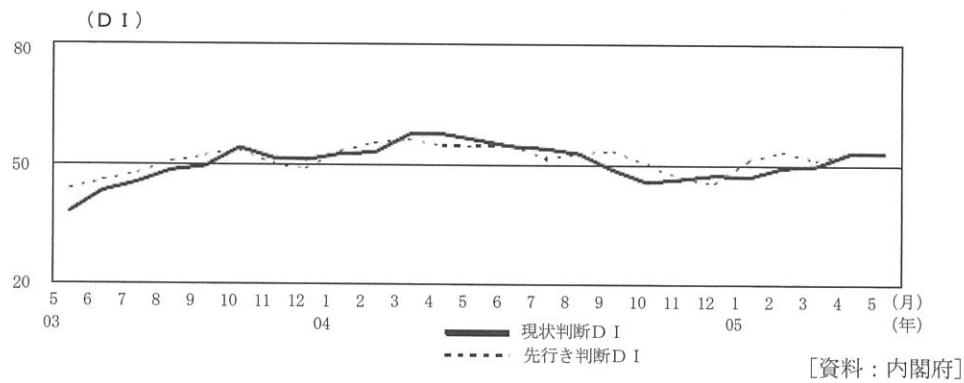


図6 現状・先行き判断D Iの推移（東海）

いのが、「景気とオッチャー調査による北海道経済」です。

北海道経済

図中の真中の線が五〇点です。図の北海道。北海道の〇二年から〇五年の五四まで。この調査の素晴らしい所は、六月に五四の数字がもう出るのです。この調査は他にはありません。すぐ申し上げます。北海道と東海を比べてあります。北海道はずっと五〇点以下です。五〇点以下。そして〇四年の五四と三四の間に五〇点の上にちょっと顔を出してしまいます。ならば去年の今よりも景気が良くなっていたな、といふ雰囲気があった。ちょっと顔を出したけれど、残念ながら秋風とともに五〇点を割り込んで、以来低迷を続けてしまつてしまつ。今年の五四の数字がちょっとと良かったけれど、いかにもなるのが北海道の問題です。

次に図の東海を見ましょ。どうあるとまあ氣がつくのが、五〇点の上の方が長じます。東海は〇二年の五四から頭を出して、浮き沈みは若干あるものの、〇四年の五四からまで五〇点の上に出しています。

これがいわゆる「ジャンボの後輪、北海道」という話です。飛行機はジャンボジェット機じゃなくてもみんなそうですが、離陸する時はまず首が上がり前輪が離れますよね。そして一番最後に地面から離れるのは後輪です。だから景気が良くなる時は一番最後になら離れるのは後輪です。だから景気が良くなる時は一番最後になる。逆に着陸する時は頭を持ち上げて後輪から降りていらじょつ。

このあいだ、前輪から降りてパンクしたという話がありましたけど、あれは恐らく降り方を間違えて前輪に圧力がかかったんだね。要するに、着地する時、景気が悪くなる時は最初、離陸の時は最後。北海道経済についてはいつもだよな、というので「ジャンボの後輪」(注1)と叫うのです。図のには「ジャンボの後輪」がよく示されています。実は着地は毎回は一緒にたけれど離陸が遅れている。北海道は五〇点の上に出るとしても、ほんのちょっと水面に出了か出ないかという感じです。東海の方は幅があります。計算の好きな人はこの面積を積分を使って計算します。面積比を出したじつのこと。だけど面積なんかない見ればわかる。北海道の上の面積はちょっとしかなくて東海は広いでしょう。日本の景気が回復したと言つても、実は地域によって相当差があるところが分かります。これが最近の景気循環の特徴です。少し前までは、なんだかんだといつても東京が良くなるとみんな少し遅れて良くなつたものなのですが、最近はそういうやない。置いて行かれる地域というのが必ずある。

一つの図の中に実線と点線があります。実線は三カ月前と比べて今はどのですかと聞いています。点線は今と比べて三カ月後はどうですかと予想を聞いています。実はこの質問には少し問題があります。先の事なんか分かりっこないから。三カ月後はどうなりますかと言つたって、そんなこと分からない。だけど実はここには仕掛けがあつて、三カ月後のことを見かれた人の期待が入るので。中に

は根暗な人がいて先のことを聞かれるよりも悪く書く人もいるかもしないけれど、普通は期待が入ります。だから点線は期待線です。実線は現実なのです。自分の田の前にある現実を判断してくる。そこで注目。北海道は点線のほうが上にあるほうが長い。重なっているところもあるけれど、点線の方がやや上にあるでしょう。北海道の人は、現実の景気が悪い分、いつも期待は大きいんですね。ところが東海を見ていください。二つの線が交錯しています。やはりこれは自信の現れですね。

北国の春

更に北海道ではある現象がおきます。図5で私が丸で囲んだところが三ヶ所あります。丸で囲んだところが実線と点線が遊離している場所です。他にもあるけれど一応三ヶ所に丸をつけました。そうみると〇三年の五円の前が遊離しています。三・四・五円のところに本当は丸をつけなきゃいけない。〇四年の一・二・三円のところ。〇五年の一・二・三円位の所。気がつきましたか。春ですよ、春。いずれも一・二・三円の周辺です。胸に手を当して測えてみましょう。一円や一円に景気ウオッチャーになつて聞かれるわけですね。今はどちらも良くないな。そして三カ月後はどうですか?と聞かれる。一円に聞かれた三ヶ月後はああ五円だなと思つてします。そういう何でも五月になつたらこうじょんと答える。ところが現象が起きているのが分かる。これを「北国の春」と言います。す

ゞじじょん、これは。おおーそういうなんだと。政治をやる人にはこれが大事にしならいたい。人々の期待が季節にちゃんと現れます。図アと図のを見てください。

図アは全国の数字と大都市圏を抱えている地域のグラフ。図Bは全国の線と北国(三つの地域、北海道、東北、北陸)つまり雪国を並べました。まず図アを見て下さい。太い線が全国平均です。全国平均より大都市圏は上のほうにあるでしょう。下の方にも出ているじゃなかという人はまあのじやくです。統計としては全体として大体そくなつていればいいんだから。やはり上のほうに出ているでしょう。今度その印象を残して図Bを見てください。雪国の方は下のほうにある。つまり日本の景気が良くなつた、五〇点の上に出たあとで言つても、実は大都市圏景気なのです。北の方は置いてかれています。四国も実はそうですが、四国には北国の春はない。四国に住んでいたら寒さに耐えてやつと春が来たなんて思わないんですね。ずっと春みたいなものなんだから。だから九州にも「北国の春」はない。北陸を調べてみたらやはり出ている。東北も出ています。今年みたいに冬の厳しい時は少しきり出ます。だから全国の景気が良くなつたというのは、平均値でそういう話になつてゐる。景気ウオッチャー調査といいのは各地の調査をねやんとやりますから庶民性がきちんと取れる。人々の気持ちが取れる。単純だけど意味ある調査だと思ってます。

それでは次の疑問です。講演や講義を聞いていて、次の疑問が湧

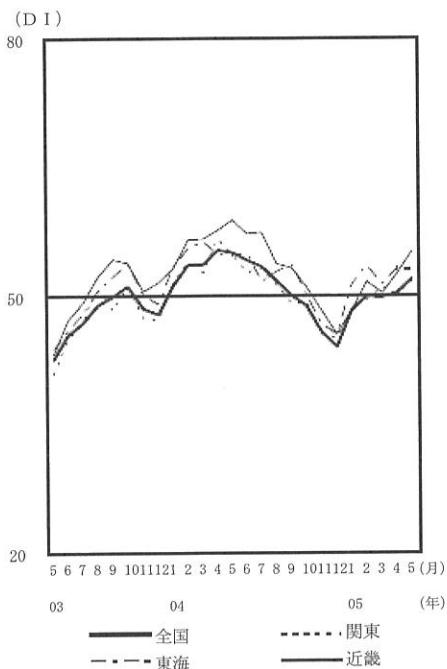


図7 地域別D I (各分野計) (大都市圏)

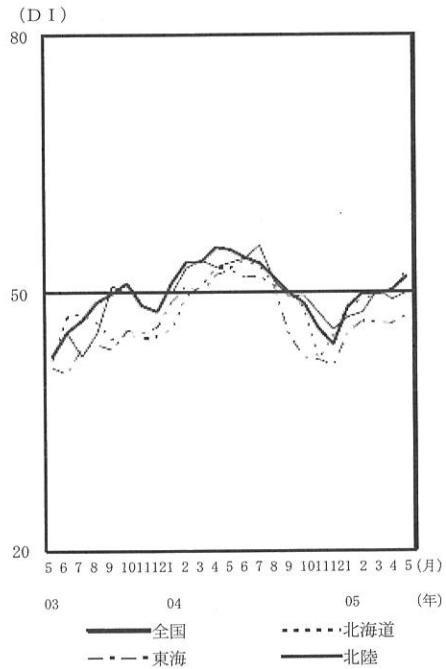


図8 地域別D I (各分野計) (地方圏 I)

[資料：内閣府]

かない人はだめなんです。図を見ました。日本の景気が良いといつても大都市圏だ。雪国地方なんか置いて行かれていたんだといふ話をした。次の質問は決まっているでしょう。じゃなぜ大都市圏だけがいいの? じつはこの質問が帰つてこなうと講師はやつてられない。ところで上がる株は何ですかなんていふ質問がじつはうど出るともうだめなんです。

東京景気

なぜ大都市圏なの? 三つ理由があります。講演の席では三つ。それ以上は人間は覚えられません。本当に三つ主要なのがあるんです。まず中国輸出。中国に関連する輸出基地、輸出産業があるといいのはどうですか。典型なのはさつき示した東海地方です。だってトヨタだもの。自動車関連だもの。それから設備投資関連、これは近畿とか関東の一部、それから九州は大分県の周辺。東北は福島県などにあります。九州の熊本もそうです。そういう地域以外は恩恵にあずからない。中国輸出に関連する日本の工業地帯とののはじりにあるかというのを調べて行けばよい。北海道にはありません。東北では、南東北にありますが北東北にはありません。だから東北六県でみると、北三県と南三県で分けて統計を取った方がいい。

設備投資といつても範囲は膨大ですが、やはり一番大きいのは一
T、プラズマ、携帯電話関連投資です。北海道でそういう産業はあるのかと聞つたら、この周辺にはソフト系の会社はあるけれど、

設備投資を必要とするような一大産業というのはあまりない。これが大都市好況の一大要因ですが、もう一つあります。実はこれが効いてるんです。それは非常に原始的な話だけれど地価です。地面の値段。表1を見てください。

地価については、公示価格、路線価とかいろいろある。不動産会社の方は詳しいと思いますが、よく使われるのは公示地価。全国をいくつかのポイントに分けて図面で切って毎年比で比べて上がった、下がったと調べる。1003年から1005年の三年間、前年比で

上がったポイントを数えます。東京では既に地価は上がっている。これは皆さんご承知のとおりです。

今日の飛行機の中で、とにかく私は一往復して大阪から来たので、あらゆる新聞を読みました。それで見たら大阪の中心部の高層マンションもやはり売れてるというのです。今年になってから全部で11,500戸売れた。だから大阪も上がり始めている。大阪は1003年1004年はゼロだったのが1005年になつたらいつと数字が出しました、11ヶ所で上がっている。これは中心部です。東京は先行して1005年には一四八ヶ所上がっている。これは何月かの統計だから、一年間で取つてみればもっと増えるでしょう。名古屋も上がつてしまっている。地面の値段がどうやら戻りつつある。住宅地に関してはあまり上がってないけれど、商業地、つまり町の真中の部分では上がつてしまっている。

それがどの影響が一番最初に出るのは何かな？これが次の質問です。商業地が上がってきるよ。これが何に現れるかな？このからはインスピレーションです。そういうところの土地を一番たくさんもつている個人はあまりいない。真中は会社が持つている。上がりそうな大都市の真中の土地をもつ正在の会社の株価が上がるだろ、と想われる人はセンスがよいのです。

あと、図のと図10を見てみましょう。これは三井不動産と三菱地所の株価グラフです。その株価なのです。三井不動産は1003年位からじわじわ上がって、1100円に近づいたのが1003年

表1 公示価格（対前年比）上昇地点（数）（商業地）

	2003	2004	2005
東京圏	39	52	148
大阪圏	0	0	22
名古屋圏	1	11	36
札幌市	0	0	9
福岡市	0	1	3

[作成：北大経済学部・濱田研究室]

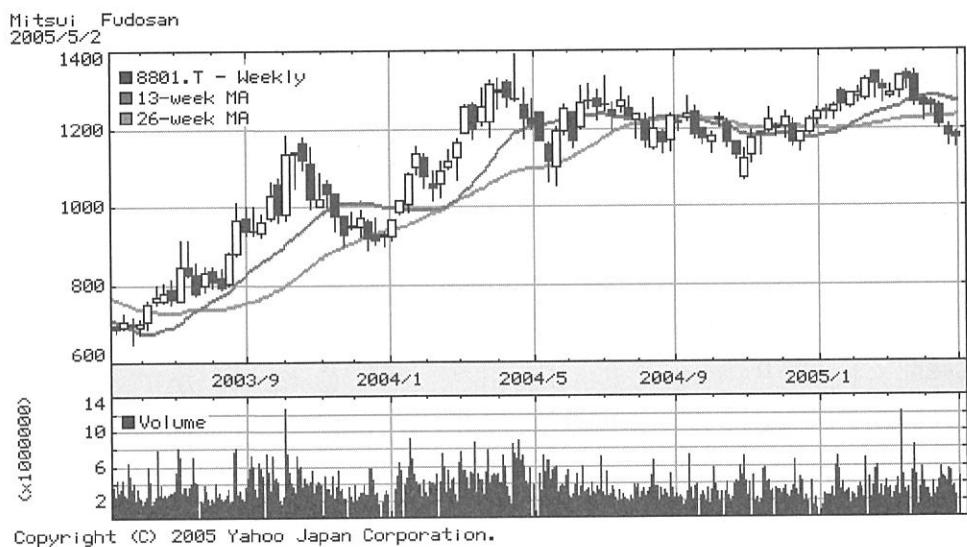


図9 三井不動産 株価グラフ（出典：Yahoo! ファイナンス）

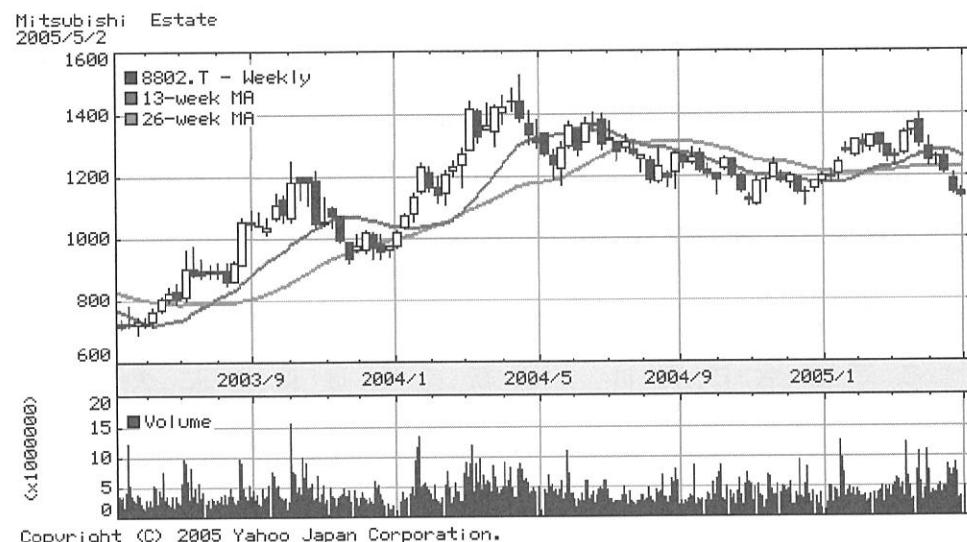


図10 三菱地所 株価グラフ（出典：Yahoo! ファイナンス）

の九円。一〇〇四年の一月から二月一日をもって、それから上が

り始めぬ。一〇〇四年の五月から六月に一回下がつてから上がりはじめる。株価としては高原状態。三菱地所の株もほぼ同じに動いている。見てものは、一〇〇三年の九月の後にピークをつかんで下がつて、また上がつてゐる。このイメージを持つても一度図を見てください。それは一〇〇三年の八、九月から今までに一度上がつて行った、それをピークにして下がつてゐる。一度下がつて、また上がつてゐる。同じ格好をしてゐる。この同じ格好どこののは大変価値があるのです。

景気ウォッチャーといつのは「ハル」の店長からのスナックのママさん、いつも人を集め、皆で一緒に景気がいいですか悪いですかと聞いています。それで作ったグラフです。

もう一方はある一つの会社の株価のグラフです。一コースソースといつか調査源が重なつてしまふでしょ。重なつてならないものから調べていつたら、同じ型のグラフが出来た。これが調査の値打ちなんですね。

この二つのをやつたときに我々はやつたやつたと思つて、よつてそれで論文を書いたやねつてつた話になります。この話の後ろ側にあるのは、地価が今回の景気回復にものを書つたところと同じでしょ。日本を代表する一つの不動産会社の株価のグラフと景気ウォッチャーグラフの型が一緒なのです。その後の格好は違いますよ。それはそれで説明じやね。証券市場には証券市場独自の要因があつて

動くのです。株価の場合には日本の金余り現象が影響します。

何だかこの話だったが一〇〇三年の四月から六月に教えてくれれば良かったのにとなるのですが、一〇〇三年の四月頃にじんむいことが分かっていたが、皆さんの前では語らないのですよ。密かに買って黙つてゐる、太田原先生がこじめうつだけ教えてあげようか。この二つのは全て後から分かる。後から分かるから前者はこつになつても金持たにはなりません。

公共投資

以上の要因に加えて北海道が苦しかつるのは、やはり公共投資の縮減ですね。公共投資はピーク一兆円と言われていましたが、今年あたりで七、五〇〇億円です。私たちが計算したが、この六年間に北海道の公共投資は一兆一、〇〇〇億円減りました。六年間で一兆一、〇〇〇億円というのはかなり効きます。国土交通省の仕事もやつてしまふのですが、東京には私たち北海道人に「いつまでも公共投資に依存するんじゃない。いいかげんに自立しろ」として偉そうなことを言つ人がいます。自立の努力はしてらぬけれど、公共投資を一律に削減すると、公共投資に依存度の高い所、北海道で言えば東の方、北の方、いつも所を直撃します。町の〇〇〇の四〇%位が公共投資関連だとつづけ町が北海道にはたくさんあります。いつも所で一〇〇%削減するなど、東京みたいな大きな町で公共投資の比率が数%しかない所で削減するのとは、全然インパクトが違ひます。

じこりがそつこりの理屈はなかなか通りません。私たちが公共投資の削減をこれ以上やると北海道のある町なんかは人が住まなくなつたやうぞ、それは国土政策上問題があるんぢやない。今まで税金を取つてねらじ、日本の国に住んでゐる日本国民には、一定のインハイと一定の生活を保障というのが国土政策のはずなのに、そんなじ田舎に住んでござるおまえが悪いとこりの話になりつつある。それはちよつと問題だよ、と主張はしていますが、なかなかその理屈は通りません。

じゃ、この理屈は正論だと勝つてあります。北海道は日本の領土でしょ。日本の国土に日本人が住むところとに関して、日本国といつのは一定のことをする責任がある。お前が勝手にそんな所に行つたのだから電気なんかはないよ。そういう話じやあ困る。やうじやなこといふことにしたから、これだけ国土に人が万遍なく住んだ。もう随引き上げてしまつたうなう、これは政策の変更だ。しかし、国の会議でないからとばかり言つてはいると発言の機会が回つてしまひなんです。座長が指名しないわけ。それは作戦上必ずいかりちよつと僕の利いたいとこを言わなければいけない。



二本柱

ついで北海道の二本柱は色々あるけれど次の二つ、第一次産業と観光といふ二つの柱だところになります。これは大体誰でも皆いふ聞いています。ある所で農業だと言つたら、水産業の人があ

じて怒られたので、それ以来、第一次産業との間に口論が生じます。漁連に講演に行つたりから農業だと云つてしまつて、後に「先生、漁業つうとトモヤ」と云われました。

三つ並べて、並列のよつた論じ方をしても、やはりだめ。それを主張する根拠立つところが、このだから北海道の第一次産業は大事だと云つぱつと云わなければいけない。じゃあ何で九州の第一次産業は大事じゃないのかと、ねぐらに噛み付かれますから。東京で会議をやつしてあるとおもつのです。ある意味で地域工業の受け合いで、それをいかにもハイハイズムにならうとに學問的に論じます。農業は別に北海道だけではなくて全国どこにやつても同じで、おしなべて重要な問題であると感じます。しかし北海道の場合には一段と重要な問題であります。なぜか云ふと、それは食料自給率と云つて問題であります。じつはこの方向に持つてゐるのです。力口ワーベースといつのは何か怪しげで、この前ある人に云われたのですが、自給率の計算といつのは色々あります。だけど一番良く使われてるのは力口ワーベースです。四〇%の自給率なのに東京では食べ物を一日五〇万食捨ててます。おかしかでパーティをやつて、大半の料理は残して捨てる。それを捨てに行って食べてるホームレスの人が、脂肪肝になつたり糖尿病になつたりして、この副作用が出てるらしい。

北海道は一九〇〇%といつ日本最高の食料自給率を持つてます。その意味では、高い自給率を持つてゐるといつのが、日本全体の

食料自給率を高めるべく先頭を切つしやねばべきだなつて。それが比べると効率の良い農業を持つてゐるからだと主張します。こつまじめに外のものを食べていて、いのまま食料自給率が下がつてゐるのは放置でもないでしょ。じゃねむかいつらをあすか。中で一番可能性のあるのは北海道じゃないですか。農業はおしなべて大事です。いよいよ北海道の農業は大事なのです。北海道はがんばりなさやうませんよし。ひるがわよつと勉強をしてみたら、北海道の農業にも色々問題はありますですね。それは後で云つます。

一番目の観光。北海道が責められるもう一つの要因は、北海道の赤字です。津軽海峡で收支を取りつての域際収支といつよく分からぬ概念があります。何で国の中で收支を取りなけりやいけないんだ、思つのですが、とにかく津軽海峡を国境だと云つことに計算するといつ確かに「兆円赤字なんですよ。昔から」云われてます。北海道厅の方がずっと計算されてました。いろいろ議論をしてるといつをいつも突かれます。九州なんか威張つて云りますからね。黒字なんか九州は。四国は赤字だと云います。赤字の所はいつもいれでやります。親からつまでも小遣いを貰つてやるのもと回りだといつ云われるのです。まあ小遣いも「兆円」となれば大変なものですから。いひで手つ取り早いの域際収支を跟くすな方法といつのを考へなければなりません。いの場合は手つ取り早いのが課題です。観光といつのはあまり投資をしない人も很多わけです。おしゃあまり投資をしない方が良いといつのが北海道の観光です。摩周湖の周

辺り「アーバン投資をして、ホテルをたくさん建てたりダメになつてしまつます。北海道の観光ところのはどちらかといわゆるナチュラル形です。自然景観系でしょ。自然景観系だったけれど、人口景観を加味して成功した例、湯布院のような例もあります。自然景観系だということにならぬとあまり投資をしなくていいんです。投資をしないで、頭や工夫ひとつひとつでもう少し稼げそうな分野はやはり観光です。

北海道の観光はどの都合でもあまり上手じゃありません。最近は温泉ホテルの値段が激安になつて、それをインターネットで見つけ、ゼミ旅行へ行く。哪儿へ行くかは決めないんです。とにかく一泊、泊まるよつに歯ブラシだけ、歯ブラシもいらなか。ゼミが終わつたばかりにかへ旅行に行くからなど。ホテルを決めないでゼミをやつている間、一人の学生にインターネットをずっと見させておくんです。それですると午後三時を過ぎると激安価格が出来ます。本日のみ。そりやあそういうじょ。ホテルにしてみれば空けておいても仕方がないんだから。午後三時を過ぎたらもう客は来ないんです。三時過ぎに温泉ホテルにこれから行く人たちは、ちょっとと訳ありのカップルとかね、そういう人が行くわけで、団体様は来ないから。激安パックが三時過ぎに出ないと、われつと予約する。定山渓のホテルというのはマイクロバスで迎えに来てくれます。一食で五、〇〇〇円とかね。下手をすると家にくるよりも安い。だけどね、このことをしては観光で稼ぐといつては、その国の人と触れ合

なりません。もう少し酒店さんがお金を使つていくれるよりは、むづいう工夫のある観光を持つていかないダメです。われじよく言われているのが、長期滞在型とか体験型、エコツーリズム。あちこちで実験が始まっています。時代に合つたレベルの質の高い観光を考えなければダメといつてです。

それと北海道の観光で考えなければならないのが外人対応です。統計を取つてみると、皆さんもご承知ですが、北海道に来ている外国人観光客というのはアジア人が中心です。韓国・中国・台湾、この三つの國の人たちにTTBがアンケートをして行きたい所はどこのですかと聞くと、一番は東京です。それは私達がイギリスのアンケートで行きたい所はどこのですかと聞かれても、ロンダンしか知らないもの。東京の次は、ちょっと氣の利いた人は京都といいます。そして三番目に北海道です。三番目が千葉県というのもあります。なぜ千葉県かというとデイズリーフンドです。あれは千葉県にあります。そういうえばそうだ。だから北海道ところのは潜在的には外国人が来たい所なのです。

ところが来た時にいろいろ問題がある。韓国人が来ると、お風呂の入り方が違います。日本人はタオルをこう使つたりするけれど、それじゃないとかね。いろいろな問題があつて、登別なんかで聞いてみると、転轍がおきてるようです。何とかしないといけない。修学旅行のようにフロアを分ける? でもそれだつたら観光の意味は半減します。外国に観光に行くところでは、その国の人と触れ合

うところのがあるわけだから。これも考えなきやうけなどないなと。やはつ觀光につじしも、専門的といつて大がさだけれど、少し考え直さないと云けない。いわゆるたたき売りの觀光をやつていたのではダメだなどう気がします。

「コービジネス

（翻訳は「コービジネスで色々なものがありますが、表（省略。一〇〇五年三月二五日付読売新聞参照）の「北海道内の大学発ベンチャーリスト」を見てください。私が「コービジネス」と言つたときには二種類あります。一つは「ミニコービ」（イビジネス）と云つて、主婦の方が子育てが終わりましたとか、我々中高年が仕事の定年が少し早めになつたとか、いろいろ働けるし、そしてアイディアもあるし行動も出来るという人々が始めるものです。第一の職場はお終いになつたという人が、日本にはたくさんいます。一〇〇七年を過ぎると団塊の世代がそつなります。団塊の世代といつては一年に一五〇万人います。生まれたのが一五〇万人。全員が生きてゐるわけじゃないだろうけれど、私の周りを見てもそんなに死んでいないからまだ一〇〇万入いらへばらんんじゃないかな。その人たちがそんなに儲かりなくともいいから、世の中の為にならうことをしたいと思つてゐる。資本主義だから皆が金儲けを考えてるかといつて、実はそんなことはないし、ある人が生涯、金儲けのことを考えてらしかつて、そんなことわざありません。利潤原理から人間といつてのはやがて離れ

るんですね。その離れた時にやるのを「ミニコービ」（イビジネス）と呼んでいますが、そういうものが展開していくといふのは、社会にとって非常に良い事です。そういうビジネスの展開が一つある。二つ目のせつどにはあまり貢献しないけれど、人々の活性、元気な人を増やすという効果があり、町の元気になるといつて、精神面の効果がかなりあります。北欧とかイギリスでは一生懸命といつてこれをやつてこます。金儲けじゃない。NPOでもいい。日本のNPOのは却つて作るのが面倒で、なぜあんな法律を作つたのかなと思うのですが、そういう活動はかなり有効です。これはもうハイテクでなくとも良し。だけ、それだけだと北海道といつて大きな経済を引っ張つていいことは出来ない。

やはりハイテク系の「コービジネス」というのが必要なのです。少數だけれど必要なのです。これは誰がやるの。ハイテク系といつのはなかなかやつてみると大変。起業をする時には「人・物・金」といいます。人のことは一番難しつので後から言つます。「金」は日本中にたくさんあります。ねむしのやうなビジネスがあつたら投資してみよといふ人はたくさんいます。東京でNPOのファンドを集めると、何十億といつ資金が瞬時に集まつます。それで日本は金あまり。しかも低金利だから、つまづいてくるわけじよ。たよつと増えそうな話があつたが、わざと乗る。だからお金はあります。問題は「物」といふといふですが、ハイテク企業に限つては、物に相應するものは原材料ではなくて技術なんです。ハイテク企業を育

いよいよこのときには、この技術をどうか出すかが問題です。今から一〇年ぐらい前までは多くの大企業は研究所を持つていました。田立には九〇〇人の博士がいますという宣伝もしていました。東芝にもいくつか研究所があります。島津製作所の研究所に田中耕一さんはいたわけです。ところが九〇年代の不況で状況が変わった。研究所と名のついているものは金食い虫はない、ということになつた。大企業はやつらの力を縮小しようとした。大企業に行つた技術者は受難の時代です。行く先のなくなつた研究所の人が運良く大学の先生になつたと喜んでいた時代です。

じやあ誰が技術の研究をするのかどうつて世の中を見渡したときに、散々社会のお金を使っていながら、何にも世の中の役に立つてない集団が一つある。それは大学だ。大学の先生というのは、国家の目的がいつであって、今はいつのことが必要だから私はいついう研究をしよう、とうとう自分的研究を決めることがあまりない。俺はこれが好きだから。世の中がどうだないと関係無い。そんなことは他のやつが考えればいいのだ。これが樂しいからやつているのだと。大体、本音はそうです。学問の世界はそれでいいといふ人もいるし、私もそんかなとも思うのです。日本が金持ちだった時はそれでいいでしょう。だけれど世の中のことにも多少目を向けた方がいいよね。大学の技術で何とかならないのという要望が、一〇〇〇年から急に出てきました。

いつもおきに出てゐるのはアメリカです。日本からの

大学発ベンチャー

日本はどうなつたかといったら、全然やつてはませんから、経済産業大臣の平沼という人が出てきて、日本の大学でも企業を作つたことになった。目標は五年間で一、〇〇〇社と言つたのです。口から出任せだと思つけれども、書いたらそれがそのまま「平沼プラン」となつて國の方針になりました。それで一〇〇〇年の前後からいろいろなものが出来上がつてきました。表2（省略）の「北海道内の大学発ベンチャーリスト」は、北海道で出来上がつは何でもアメリカです。今の民営化運動だつてアメリカです。アメリカは公的セクターがすぐなく、逆に民営セクターが大きいですから、アメリカに勉強しに行つた人は皆、民営万能主義を信じて帰つてくるのです。留学組じやない人は見学に行く。スタンフォード大学とハーバード大学。日本の学者とこうのはじの一つか知りないんじやないかと思つてひせつせと曰參して、ねむで開発した技術は産業にどうのよつに生かされていきますかと質問をする。両大学には、日本からの訪問客に対応するオフィスがちゃんとあつて、すべてパンフレットが出来上がつていて、大學はいりますよと出す。それを見るとスタンフォード大学が作った会社が四〇〇社位あると書いてあります。ハーバードの場合も何百社ある。その中からパート収入が入つて、大学の収入のかなりの部分はそれで賄われている。本当かなと思うけれども、そういうことが宣伝されたのです。

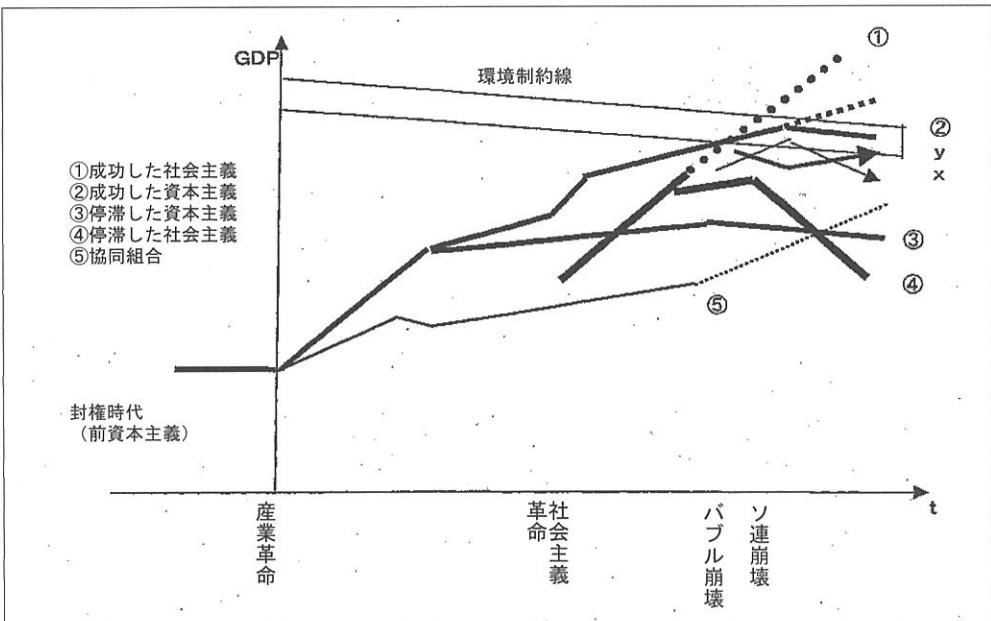
た、大学が関連した企業一覧表です。読売新聞が作って出したのですが、「これを見ると実はこの会社は違つてんじゃないかな」というのも入つていて、かなり幅広に勘定してらる。でも、でたらめではない。ともかくここに書いてあるような企業が出現した。大学がテクノロジー系の新しい会社を起すのを支えていく。二つのタイプの企業作るのは、いまや各地で競争になつてます。だから北海道にたくさん出来てますよといふと見せなきゃいけない。これからは大体が競争予算ですから。今までのよりにおしなべて全国に予算が降り注ぐといふ手法はもう出来ません。とにかくやりたいやつは手を上げるところになると。

これが大学にどつて居ることとか悪いこととかいうのは、議論があると思います。大学というのは基礎研究をちゃんとやるべし。こんな浮かれた話じゃいけない、といふ人はいます。工学部のある先生が企業を作ったといふから、相談に行きます。これはいつやってああやつてと相談するけれども、中にはいつうことに批判的な人もいます。それはいいんです。大学の中心は基礎研究で良い。だけ応用分野にも一定の理解を示してやつても良し。時代が動いてるので、時代の風を利用するといふ意味でも、いつう運動はやつておいても良いだらう。北大が今一九。数年前まではゼロだったわけだから、よく出来たほうだと私は思つてます。

いつも思つてますが、半分は潰れる、ヒム配する人もいる。なぜか。人・物・金と書つたじょ。金はあるんですよ。北大の先生

たちがある会社を作つて宣伝する。いつうあたりで吹聴するわけです。いつう技術があつてすぐさま、すぐさまと。それがなんと金を出す人というのは結構出でています。それから技術は大学から出ますね。だから物・金と書います。問題は「人」。人つて何かといふと経営者です。十中八九と言つていいでしょうね。失敗するケースは大学の先生が社長になるケースです。話にならない状態になっているケースを私はいつぱい見ています。だから私は、「先生のアイディアは良いけれど、先生は社長になつちゃダメよ。先生は白衣が似合つからね」と。「白衣が似合つ人はあまり社長にならないほうが宜しいんぢやないでしょ」などと。いつも、「いや、俺、社長になりたいんだけど」と、がんばる人もいる。いつう場合は「何か席を作つてあげますから、いつうといふに取まつて下さるといふ。会社の経営は大変です。人に頭を下げるとは得意ですか」「いや、俺はあまり得意ぢやないな」人に頭を下げるのは得意ですか」「いや、俺はあまり得意ぢやないな」「金を集めるとかは、人にいたんな説明を一〇〇回いろいろなきやいけませんよ」「いや、授業でも一回しかやりたくない」とか、そういう反応だから大体ダメです。

社長というのは特別な資質がいるんです。大学発ベンチャーで一番欠けているのはこの経営者です。会社を作るといつて、られないものが揃つてしまふ。技術、特許も取つた。金も集まつてしまふ。ベンチャーキャピタルが出してくれる。じゃあ社長をどうするんだよ。日本どころのは社長を見つけるのが大変。最大のネックがここです。



* 私たちの出口は狭い[x (日本)と y (アメリカ)の間]
作成：北大経済学部・濱田研究室

図 11 人類の出口は狭い

大学発ベンチャーやがたくさん出来たけれど、半分くらいがだめになつて、それからやり直す、という将来シナリオもあります。

人類の出口は狭い

今度は少し大きい話をします。図11のタイトルに「人類の出口は狭い」と書いてありますね。このことを皆さんにお話しておきたい。縦軸に大まかな世界のGDPを取って、横軸に1,000年くらいの時間を取りっています。真中に線があつて途中から二股に分かれていますね。これが資本主義の線です。社会主義革命と下に書いてあるところから、これは実は赤い線で書いてあるのですが、伸びていつて途中で点線になつているのがありますね。これが社会主義の線です。下のほうの色の薄いのが協同組合系の線です。資本主義というのは産業革命から急速に発展した。角度が急だと発展が急だという意味です。途中から一般に分かれたというのは、先進国の線と発展途上国で停滞する線とに分かれたということです。発展途上国よりも下のレベルから社会主義革命が起きました。ロシアというのが当時世界の貧しい国の一いつだった。そこから社会主義革命が起きて、うまく行つたら資本主義を突き抜けて優秀なパフォーマンスを示す、だらうという期待だった。ところがこれがうまく行かなくて、途中で屈折して八九年のソ連崩壊という結果を迎えるわけです。現在では、社会主義をやろうと言つてもそれは出来ない。社会主義という選択肢は破けてなくなつちゃったんです。当面人類は、資

本主義でやめようつゝよのがない。

やひーひ、それは協同組合です。協同組合も資本主義の中で墮落したと私は思います。太田原先生も昔やっていたかも知れないけれど、北大生協の理事長をやってみて、やはり生協もかなり墮落した時期があるなと思います。コーフセイボウは今蘇りつつあります、まだ累積債務がありまわからぬ。完全に水面上に出たわけではない。しかし協同組合みたいなものが今、資本主義の下支えに入らなきやいけないとこう構図になつてゐるのは間違ひない。

ただこの先進国ルート、一番上のほうの線です。これがどうやら屈折してしまったようです。屈折させたのは日本の躓きです。日本のバブル経済の躓きがこれを屈折させた。気がついてみたら、上から環境制約線というのが下がつてきています。中国にがんばつてもいおうとも、がんばられるどこの環境制約線にぶつかる。ひょつとすると人類絶滅問題まであるかなという深刻な問題になつてゐる。環境制約線が上から抑えてくるでしょ。社会主義といつちが一枚ないでしょ。協同組合の下から支える力がまだそんなに強くないでしょ。そして希望の星だった日本が屈折してます。やつすねと、私達の今いる地図の出口が狭くなつてゐる。これが近未来への世界認識です。ここをじつやつて抜けつゝだ、次の世代の人々渡してやるかといふことが私達の課題です。おれらは一〇〇〇年の歴史的な使命を背負つてゐるのです。

「人口はふくらむな方が集まつてゐると思つますけれど、仕事をす

る時にトドケー、二〇〇〇年時限を越えてみまつょの。私は今それが求められてるんだから」と思つておる。明田のことをあくせん、といつのは当然しなければいけないけれど、この日本をどうやって設計するかなと考へてみると、そしての北海道を。次の世代に生き易くて未来が広がつた世界を渡してやらなきゃいけない。偉いことを言ひましたけれど、これは私がいつも理念としている所です。

寄生性

世界は少しおかしくなつた。小泉さんは構造改革といふ言葉がたいくん好きで、折に触れ「構造改革、構造改革なくして成長なし」とか「回復なし」と言つてますが、実は聞いてると何が構造改革なのか良くわからないのです。民営化が構造改革だとこういふ變成つてゐるようですけれど、やうかな。それだつたら脚ついて行きそうなものだけれどもね。本当の構造問題って何か?

日本は資本主義社会ですから、それが抱えている問題は何かなど考えた時に、私は「寄生性構造」という問題をいつも考えます。以下は別のところに書いた引用です。

「寄生といつ言葉は寄生植物、寄生虫などと使われるが、他の何かに吸着して生存する様子を言つ。そして、寄生性の反対語は創造性である。実は資本主義が発展した内的原動力はこの創造性である。人々を自由にして、利潤といつ目標に向つて障害なく進めんように解き放つたことがすべてであつた。」まあ、人間を自由にした。だから

資本主義の「」を謗めて書く人は自由主義と言いますよな。「」の「」で人々はあらゆる方面で創造性を發揮してきたのである。ところが、この資本主義にも内在的な問題があつた。それは、あまり創造的でない部分が創造的な部分に寄りかかって生きて「」という傾向である。資本主義の初期には「」した傾向はあまり目立たなかつた。階級対立という問題を抱えつつも、資本主義が社会主義を上回つて成長し続けたのは創造性が寄生性を凌駕してからである。私達は、ちよいじ逆の結果が旧社会主義国で生じたことをみてくる。生き残つた社会主義国である中国のスローガンが改革開放であることは象徴的である。」との程度個人を解放して「」のか知りませんけれども。「」が資本主義社会の成熟とともに、寄生性が社会の表面に現れる。それがある限界を超えると経済は成長しなくなる。(注一)要するに寄生されている方が、どんどん太つて「」時は寄生虫がいたつて氣にならないのです。一緒に成長しちゃえばいいのだから。ところが低成長になると弊害が目立つてくる。それでなくとも瘦せるかもしれない人間に寄生虫が入つてしまふんだから。今の日本つてそういうの。皆さん周辺を良く見てください。そこにはとても優秀な企業があると、周りにそうでもない企業が取巻いてくる。職場の中で、この人は優秀で、働いているねという人がいると、そういう人が周りにいる。「」現象を見ませんか。

人間の社会だからしかたがないのだけれど、創造的な人の数が少なくなつて、取巻いてくる方が大きくなつてきた時に、社会は危ない

「」になる。今の日本は多分その「」が起きてるんじゃないのか。これが本当の構造問題だ。では「」あるの? 答えは簡単。創造性を取り戻す。創造的にやると「」とを我々は考えなければいけない。

一つ優秀な中小企業があると、大企業がそれを下請けにして寄生している。大が小に寄生すると「」関係もあるだろ。いろいろな創造的なものがあると、いわゆる儲かるやつの周りに人が群がるという現象です。自然界では、寄生虫と宿主はうまく行つています。「笑の回虫」という本を読んだことがありますか。藤田紘一郎さんという人が書いた本です。それには回虫がいる人はアトピー性皮膚炎にならないと書いてあります。日本人は虫下しを飲んで寄生虫をみんな駆除したので、今の若い子ども達にアトピー性皮膚炎が多いという話が書いてあります。動物界でも、カバに何とかという寄生虫がいるけれども、それはやんとある作用を持つていて。植物にヤドリギというのが突き刺さつてくる。あれは栄養分を吸つて生きているけれど植物に有用なものを与えている。共生関係がある。

「」が経済の寄生性は吸つ一方なんです。自然界のような相互依存関係は無い。経済の寄生性はもっと悪いことに、発展して政治的な世界の寄生性を作つたり文化的な世界の寄生性を作つていて。政治的な世界の寄生性なんて言わなくては分かぬ。文化的な方は、これは社会学者がよく言つていますが文化的にも寄生的な事象はある。経済から政治へ、政治から社会へ、社会から文化へというふうに、寄生性はだんだん世の中へ浸透し、深い部分へと進んでいく。

「いつなつじふと社会はかなり根底からおかしくなつじふ。社会学者がこれを心配してます。彼らは私達を非難する。要するに一番最初に経済を悪くしたやつが悪い。経済学者が悪いんだ。今の若者の状態を見ろ。犯罪の増加を見ろ。自殺者の数を見ろ。社会の病理がいたるところに発現してゐる。だから寄生性を脱却して創造的な世界を作るところには、ものすごく緊急な課題だところとなる。」この狭い所を抜けぬところのが我々のやるべき課題なのです。

田立一

「じじで北海道はいいあるか。北海道は、日本の中で創造性を日本に先駆けて示せるところの場所だと私は常々思つてます。寒くて大変だけじ、やはり北海道に住んで居たくなといつ何かがあなれども。北海道の創造性といふことを皆で作つてこよしょいと、私は主張してます。全国でいろいろ議論してらねど、とにかくもお田立たなくてはいけない。九州も提案してらる。四国も提案してらる。東北も提案してらる。その中で、「お、北海道の案がいい」と言われなければいけなかげだかげ、田立たなければいけない。田立つて「はう」と手を上げて北海道でやうせんくださいと叫ぶ。じじのが「お前、兆円の赤字だわ」つい言われちゃうんだよね。じじである程度自立する努力をしてらねどダメ。親から今でも小遣いを貰つてらまわかれど、それでも親の為には結構役に立つてらねどもすよど。明治以来北海道が日本に果たしてきた役割を考えし見て下

れど。誰の石炭を使つていたと思いますか。すうじ古い話をいまなつかねんのだけれど、そういうのも選ひないと例が思ひ当たらないじうのも悲しい。だけじ今北海道でも、一次産業の革新、観光産業の自立化、効率化、それからハイテク等の「コーポレジネス」をやってますよ。そして結びつけやつてらまわよ。一トの発展を農業に結びつける。一トの発展を観光に結びつくる。二者並列じやなくじつまく絡み合つて平行して進めるところじじで北海道はやつてらますから、自立の努力はじつこまると主張する。

「最後に言わなきやじけなことじが、じつじの北海道のじゆうのな試みが日本の為になる、じふいじじです。国民の為になるのですよ、じうじじとを言わなきやじけな。それを殺し文句にして主張する。皆さんも一次産業といふじとを教えておられると思いますが、とにかく東京での論戦に勝たなきやじけない。北海道の中でわあわあ言つてらしもじようがなこのじ、とにかく北海道の農業をじつわるじう案を東京に持つて行つて、他の地域に無い独自性を示せるかどうか。そこが知恵の出し所だと思ってます。

注一：『北海道経済と創造性』 ほつかごじの政策研究第15期～3頁

小論は、郵政民営化問題が国際で大づめを向えていた六月末に行われた講演を紙面に構成したものです。その後、本文でも予想したとおり、自民党は事实上分裂し法案は参議院で否決されました。その後の顛末はご承知のとおりですが、小泉大勝に少々驚いているのは私も同様です。

今回は普段あまり選挙に関心のない浮動層が自民党を支持したようです。私の周辺の若い人に聞いても自民党に投票した人が多いようです。若い人々の多くはこの世の閉塞感にうなざりしていく、その分“改革”というスローガンに敏感に反応したのでしょうか。明らかに小泉総理大臣の作戦勝ちで、年金という地味なテーマを掲げた民主党の戦略ミスでしょ。

でも、本当の改革とはなんなのでしょうか。本丸といわれているものが実はそうではないのは多くの人が承知しているのです。それは、わかり易いから使ったまでです。そういう意味では郵政の人々は大変な目に会つてしまつた訳で、同情しています。

絶対多数におつりが来るくらいのなんでもできる政権が日本のために何をやってくれるのか、今となつては静かに期待するよりありません。当選した人々の顔ぶれをみてみると、刺客も含めて医師資格のない人に外科手術のメスを持たせたようにもみえます。とり返しのつかない重大な医療ミスがおきない事を祈っています。



残心（ざんしん）

作家・エッセイスト

森 久美子

◆魚になりたい

昨夏、毎晩アテネオリンピックの水泳競技の中継を見ているうちに、私も泳ぎたいという思いが日に日に強くなつていった。

一年生からずっと、体育の成績は二か三ばかり。跳び箱が跳べない、逆上がりができない、

ハーダル走では、ひとつめの

ハーダルから倒してしまつ。運動神経が鈍いというコンプレックスを忘れられるのは、夏のプール学習だけだった。今のように、子どもがみんな水泳教室に通うような時代ではないから、泳げる子は少數だつたように思う。でも不思議なことに私は、なんの努力も訓練もしていないのに、我流で泳ぐことができた。

五年一組の代表としてスタート台に立ち、二十五メートルを泳いだ。よく晴れた夏の空とプールの水の青さ。ホイップルの音。級友たちの声援。徒競走ではいつもピリだった私が、一着でゴールした。今でもその場面を夢で見るほど、うれしいできごとだった。小学校時代の一番の思い出だ。

◆

社会人になって札幌の中心部にある会社に勤めているとき、シティホテルの中にあるスポーツクラブの水泳教室に通つた。本来は会員制のクラブだが、夜間は授業料だけで、そこの施設を利用できた。一年間通つたが、クロール、背泳ぎ、平泳ぎがマスターできて、退社後の時間を楽しく過ごしていた。

アテネオリンピックのテレ



森 久美子（もり くみこ）さん

作家・FMアップル「北の食物研究所」パーソナリティ

札幌市生まれ

- 1995年 朝日新聞北海道支社主催「らいらっく文学賞」入賞（作品は、開拓時代の農村の少女を主人公にした小説「晴天色の着物」）以来、多くの連載を持つ。
- 2002年 第8回ホクレン夢大賞・農業応援部門優秀賞受賞
- 2004年 農業土木学会賞・著作賞受賞

現在の仕事と公職など

- ・FMアップル「北の食物研究所」パーソナリティ（社団法人 北海道土地改良設計技術協会提供。99年から毎週「食と健康」をテーマに対談。企画・構成も）
- ・北海道教育委員会「子供の食生活を考える研修会」講師
- ・北海道土地改良事業団体連合会・21世紀土地改良区創造運動表彰選考委員
- ・NPO法人 北海道田園生態系保全機構理事
- ・北海道教育大学岩見沢分校 非常勤講師など

著書

「わがままな母親」（芳賀書店）、「母のゆいごん」（共同文化社）

「きゅうりの声を聞いてごらん」（社団法人 家の光協会より12月1日発売）

編著

「北の食と土地改良 全12集」（北海道土地改良設計技術協会）

ビ観戦で、水の中にいるときの
快感がよみがえった私は、オリンピックが終わるころ、家から
三百メートルのところにある
プールの水泳教室の申し込み
をした。二十年以上まったく泳
いでいなかつたのだから、水を
切るようにスイスイ泳げるわ
けはないが、水の中に入ると本
当に気持ちがよかつた。仕事の
都合で、プールにいけない日が
続くと気が滅入るほど、この一
年、水泳に夢中になっている。
以前友人から、魚か鳥か、生
まれ変わったうどちらになり
たいか質問されたことがある。
本当は魚か鳥かというより、
「海が好きか、空が好きか」と
いう二者択一の問題なのかも
しないが、私は迷わず、「魚
になりたい」と答えた。回遊し
て世界の海を泳いでみたいと

思つたり、深海魚になつて、誰にも会わずに海の底でじつとしていたいと思つたり。プールの水の中で、いつも魚になつた自分を夢想してゐる。

◆ほどほどが大切

プールに通つてしまひながら、段々と「おもくなりた」という欲が出てきし、泳ぎに行く回数が増えてきた。以前はできなかつたバタフライも教えられて、張り切つて練習していく六月のある日、二十五分でターンして、残り十秒くらいのところまで、激しい頭痛に襲われた。とりあえず「ホールまで泳いでから、プールサイドに上がって横になつた。自分で、酸欠になると無理をしたつもりはなかつた。

周りの人には重症に見えた

らしく、コーチを始め、プールの事務所の方々も心配してくれた。自力で病院に行こうと思つたのだが、病院に着くまで自分を夢想してゐる。

幸いなことに、検査の結果、ことだ、救急車で脳外科に搬送されぬことにになった。私の母と弟は四十年代で、脳の出血で亡くなつてしまふ。「一ポーピーポー」。サイレンが響き渡る車中で、救急病院に運ばれたまま、家に帰つてしまふことはなかつた母と弟の心情を思つた。

異常は認められなかつた。救急車の中で腹をくくつて、入院の覚悟をしたのだから、頭痛が治まるまでせめて一晩だけでも

幸いなことに、検査の結果、異常は認められなかつた。救急車の中で腹をくくつて、入院の覚悟をしたのだから、頭痛が治まるまでせめて一晩だけでも

「ほどほどに」が大切だと知つて、やせしめ気持ちでゆつくり泳ぐようになった。

◆残心（せんしん）

中学生の一男の家庭教師さんは大学四年生で、穏やかで礼儀正しい好青年だ。勉強が終わるといつも、別室にいる私に声をかけてくれる彼を、「一男」と一緒に玄関で見送つた。ところが、

「うれしい気持ちが半分、まだ痛みが取れていないのに見放されたような心細さが半分。不安な気持ちで帰宅した。翌日は、またこのようなことが起きたとき後悔しないように、溜まつてしまふことを必死で片付けていた。しかし喉元過ぎれば熱さを忘れる。三ヵ月経つた今、相変わらず、緊急事態が起きたときに悔いのないような、きちんと済むことになりたい。しかし、泳ぎ方だけは変わった。」

過ごしてしまふ自分の人生が情けなく思える。不安と後悔で余計頭痛がひどくなり、すっかり病人の気分だ。

けた。しかし喉元過ぎれば熱さを忘れる。三ヵ月経つた今、相変わらず、緊急事態が起きたときに悔いのないような、きちんと済むことになりたい。しかし、泳ぎ方だけは変わった。」

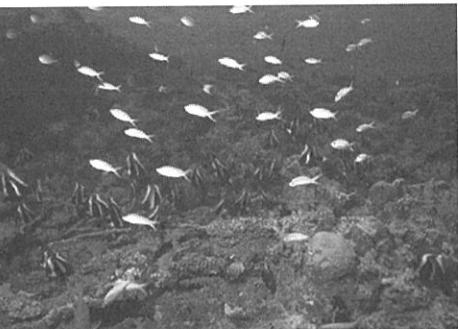
「カチャツと鍵をかけられた

いたかったんです」

ニアを閉めた途端に、中から鍵をかける音がしたら、「早く帰つて」と言われたようで、寂しくなると思う。エレベーターホールに立つて居る彼に、鍵の音が聞こないように、家から彼の余韻が消えるまで数分、間を置いて鍵を閉めている。大学生の彼が、私なりに意識してやっていることに、気づいてくれているのがうれしかった。

◆
えなくなるまで立っていた。理由を尋ねると、帰つたあとも相手に心を残しておくるのが、礼儀だと母は言った。作法の言葉で、「残心」(あんしん)といふことを「うだ」。

◆
今冬発刊された食育実践記、「あゆうりの声を聞いてじりん」(社団法人・家の光協会)を執筆しながら、残心は、食べ物への思いにも通じているのではないかと思った。



物騒な世の中で、いつどんな人が突然家に入つてくるかわからぬないから、鍵はすぐ閉めなければならぬ」という考え方もあるだろう。もし私に女の子がいたり、他の教えるかもしれない。

実家の母は、お客さんを見送るときほ門の外に出て、姿が見

食材となつた動物や植物の生命に心を残す。作った人の気持ちに心を残す。それは、食べ物を無駄にしないという行為で表現するしかない。「いただきます」と言つこと、鍵を力チャツとしなさい」と、だからも他者へのおもじやりであるといつけることを忘れないでいたい。

「手習い」イギリス文化論

第1回

～スーパー・マーケットにみる食べ物事情～

(独) 日本学術振興会 特別研究員 (酪農学園大学酪農学部所属)

小林 国之

生まれて初めて長期で海外に滞在することになった。日本を出発する前に、イギリス行きを伝えた友人知人が口をそろえていう言葉が、イギリスの食事の悪評である。国を代表する料理が「ただのさかなのフライ」といも（“フィッシュ・アンド・チップス”）という大きな白身魚に衣を付けて揚げたものと、付け合わせのフライドポテトをお皿に盛ったイギリスを代表する料理）、「友人の中には「彼らには味覚がない」と放言するひとも。「料理は三流、食事のマナーは一流」という言葉もあるらしい。つい先日もフランスのシャルク大統領が、「イギリス人のようなまずいものを食べても平気な人間は信用できない」というようなことをいっていた。友人から味覚音痴の烙印を押されている私ではあるが、さすがにいittai彼らは何を食べているんだ、どうしは不安になっていた。が、どうにかなるだろう、という持ち前の前向き思考のまま、出国直前の成田空港でも最後に日本食に別れを告げることなく、British Airwaysに乗り込んだ。離陸後数時間して、ご飯の上に白身魚がのせられたなんだか不思議な味がする機内食を食しながら、前途にやや不安を感じたのを覚えていた。

まづくて有名?! 世界的に有名なイギリス料理

イギリスの南西部Exeterに来て四ヶ月にな。

最初の一ヶ月、ホームステイをして過ごした。ホームステイ先では朝食と夕食が用意された。当初は妙な意気込みから、朝食はシリアルだけ、とたぐりこんでいたのだが、妥協してトーストを取り入れたローテーションをほぼ一ヶ月守り続けた。その間日本から持参したインスタントみそ汁の登板回数はわずかに一回。わざながら自分の環境適応力に感心した。ホームステイ先には子供たちが四人（四才から一一才まで）おり、毎朝一番に出かける長男一二歳と一緒に食事をとつていたが、彼は見事にシリアルのみを食べていた。ホストマザーが言うには、イギリス人は平日の朝から火を使って料理をする、野菜を食べる、というような習慣がないのだそうだ。彼女は朝から野菜を食べる事が健康によいということはわかっているが、習慣を変えるのはむずかしい、さらに、生鮮野菜が高い、といつも私に話していた。

夕食は比較的いろいろな料理を作る家族だったこともあり、食卓にはトルコ料理、イタリア料理、イギリスのロースト、さらにはNIKUJYAGA。バラエティーに富んでいたが、ほかにホームステイしている知人の話によると夕食に冷凍ピザ、ハンバーガーがよく出しきたという。おしゃれをからがイギリス人の食生活なのかもしない。スーパーマーケットの調理済み食料

小林 国之（こばやし くにゆき）氏

1975年 北海道生まれ

2003年3月 北海道大学大学院農学研究科博士後期課程修了（博士（農学））

その後、北海道大学大学院農学研究科研究員を経て

2004年4月 日本学術振興会特別研究員（酪農学園大学酪農学部所属）

2005年4月～2006年10月 Exeter University, Centre for Rural Research
に客員研究員として在籍

◆主な著書

「農協と加工資本」～ジャガイモをめぐる攻防」（株）日本評論社 2005年

品コーナーは実に「充実」している。

イギリスは世界有数の物価の高い国だ。タバコは、100本入り一ケースが900円ほどしてくる（箱の面積の30%をタバコの害をアピールするための文章（Smoking Kill Youなど）を入れなければならないのがイギリスのタバコ産業である）。タバコの高さはまあ、仕方がないとして、食費に関しては特に外食が高い。こんな時よく聞かれるのが「ナナルド」。ハンバーガーとポテト、それにソーランクのセットで日本では500円ほどだと想うが、いかにも日本では一番安いセットで約600円である。庶民が集まるパブでチキンやビーフのローストにチップス（フライドポテト）とケンブリッヂがついて、500～1,000円ほどかかる。気軽に外食もできない。ハイツシニアハーデナップスは1,100～1,500円、ちょっとした駆走なのだ。

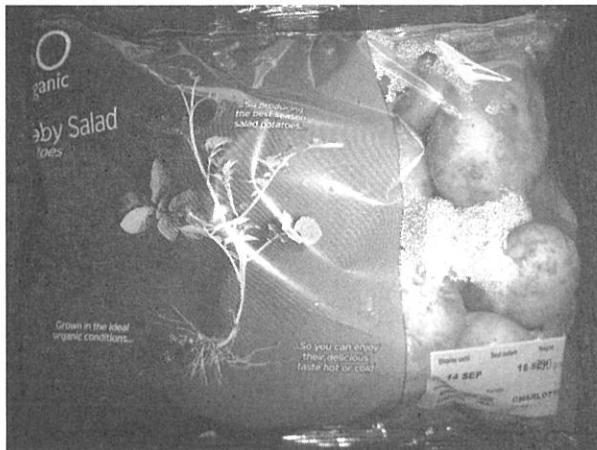
の数は少なくない。どのくらい食料生産に対する関心が高まり、伝統的な肉屋やハム屋やファーマーズマーケットといった、いわゆる顔の見える関係に関心が集まっているが、やはり小売業の圧倒的主役はスーパーマーケットである。

では気になるお値段は。流通形態も違うため、一概には比較できませんが、示したリスト（価格表）は実際購入したものの一覧である。

リストに載っているのは、セントラルSainsbury's（セントラルスーパー）マートで購入したものである。このスーパーは、コストパフォーマンスを誇る。価格的には、安売り路線の「Tesco」よりもややかかるがそれでも品質路線。やや高ことはごわざりながら、我が家のお財布にやさしい。我が家は家計簿にお付き合いでただまた。第一印象としては「高め」という印象は受けないのではないか。極力安いものだけを買う、といつ我が家の「企業努力」がサンプルにかなりのバイアスをかけているにしてもおかしいと思いつが、いかにもよく食べるジャガイモ、タマネギ、人参などの一般的な野菜（これが今は国産品が多い）や、主食系などは日本に比べて特徴的に高いとはない。特にパン類は日本に比べて安い。

ホームステイの一ヶ月が過ぎ、自炊生活が始まった。イギリスはヨーロッパの中でもスーパーマーケットの力が強い国である。ドイツやイタリアなどではまだに、町の市場で生鮮品を買つところの光景が見られるが、イギリスではもうした小売店舗

スーパーマーケット「天国」



(写真) パック詰めのジャガイモ

きのまま茹でたりローストしたりするもの、日本でも普通に見かけた大きさのもの、そして「ジャケツ・ポテト」というオーブンヒートしたジャガイモにソースやチーズなどのソースをかけて食べるための大きめのもの、赤い皮のものなど、食べ方によつていろいろなジャガイモが売られている。逆に日本では品種名がパッケージなどの前面に出されてゐるが、これらは料理の目的で区分され、品種名はあまり目立たない。一般的な白いジャガイモは

White potato

と総称されて売られてゐる。

また、ジャガイモは水洗いしてから売られていて、また、ジャガイモは水洗いしてから売られていて、

心配になるが、店頭の陳列期間は四日から五日ほど、買つてかかるも五日ほどもつといわれている。眞のパック詰めのジャガイモはひとつ有機農産物基準に沿つて栽培されたSainsbury's独自の有機ジャガイモで、価格は三回〇円せじと高めである。

また、野菜などはぱり売りのものも多い。「ハジン、タマネギ、ニンニク、ショウガなどが計り売れてゐる。これからはあまり食べないナス。すんぐりとした形をした米ナスの大きいようなものがよく売られているが、これは一つ二〇〇円。時折焼きナスが無性に食べなくなるのだが、なかなか手が出ない。」(パッケージした生鮮野菜と並んでスーパーで目につくのが、カット野菜の多さである。レタス、ほうれん草などをカットしてパッキングしたカット野菜を大量に購入していく姿をよく見かける。

一番安いものでも一袋三〇〇円ほど。イギリスの野菜が高いと行つていたホストマザーがいつも買つていたのもこのカット野菜である。ただしナスを一玉買つて手でちぎればよいだけだと思つたが、手間を省いたカット野菜が食生活に浸透しているといつてよいだらう。

ついで肉類。スーパーの一角には生肉のかたまりを量り売られる。腐りやすいのではないかと

するコーナーが設けられており、そこでは様々なごだわりの肉が売つてゐる。私の住むSouth West (南西部) 地方の生産



スーパー・マーケットの風景

者と契約栽培した肉がスーパー独自の商標で売られている。しかし日本と同じようなパック売りのものを買う人の方が多い。値段は、豚肉、鶏肉、ターキーが比較的安く、牛肉、ラム肉が高い。郊外にはたくさん羊が放牧されているのに、店頭に並んでいるラム肉の大半が「ユージーランドなどからの輸入物。フレッシュエーンのゆがみがここにも現れているのだろ? うか。また、日本に比較して、ブロイラーの見た目の悪さが目につく。表面に油が浮いてるもの、毛抜き処理が十分にできていないもの、肉の色も白いもの。なかなか買う気にならないのが本音である。

日本のようなバラ肉はあまりない。例えば豚肉を買おうとしても量が多い。少なくとも五〇〇グラムぐらいはある大きな肉の塊がパックの中にぎりぎり入っているのだ。グラムあたりの価格は日本と比較しても高くはないのだが、どうも「肉塊を買う」という行為に慣れていないので、手が出ない。そのかわり、ベーコンやソーセージを購入する機会が増えた。この辺のベーコンは、肉厚で味がしつかりしており、なかなかにうまい。ソーセージも日本でおなじみの「ドイツもの」のような「ぱりつ」とした食感がないために、「イギリスもの」せりあぐない、とうひとともいるが、フライパンで二〇～三〇分ほど、自身から出していく余分な油で、表面にまんべんなく焦げ田がつくより焼い

たソーセージは、中はホックリ、表面がカリッとして、私のお気に入りである。

乳製品ではチーズの種類がやはり豊富だ。イギリス原産のチーズ一ひとみても地域ごとに様々な銘柄がある。昔ながらの製法で作りたるものや有機チーズなど、いろいろなバリエーションがある。牛乳は成分無調整のものと同じように「Semi-skimmed」、「Skimmed」ルクが売られている。オーガニック牛乳や、最近では、安眠をもたらす効果のあるマウスライン成分が多く含まれたわば機能性牛乳も売られている。私の住む南部地方は酪農で有名な地域である。生乳から作ったクロテット・クリームが名物で、スコーンにかけて紅茶を飲みながら食べる“Cream Tea”は、この地方の有名な伝統的午後のおやつだ。致命的に高いのが魚介類。もつとも手頃なサケでも切り身が一つ三十五〇円。私の住むイギリス南西部にはいつも港町があつが、捕れた魚介類はほとんどのハスやスペインに移出される。港町に行けば新鮮なものが手にはかるが、スーパーなどにお手頃な魚に出合えないとはまづない。その代わり、一升やサバの薰製が売られている。これらは比較的リーズナブル。味も、ちょっとしそうっぽいが日本で食べる物と変わりない。魚が食べたくなった時は、「薰製焼き魚」を重宝している。日本食に似たPudding Riceと一緒に食べれば、ちょっとした日本食

気分を味わえるのだ。

これからこれからこの国のかなにはなかつた米を食べようとするが、ピリフやペトロア、コラントなど、それそれの用途に合わせて米をチョイスして食べる、這樣的日本ではなかつた「選ぶ楽しみ」というものを発見した（それも日本米が手に入らないところの環境がそう思はせているのかも知れないが）。

イギリスの商慣行としておもいふるの「Buy 1 Get 1 Free」のものがある。様々なものに適用されたりが、例えば挽肉一パックを買うと、もう一パックただでついてくる、といい日本ではトレーリッシュラッシュでよく見られるあれである。一つの値段はやや高いが、ただでついてくるとなると、二つ買わざるを得ない。五百〇〇ココットルのペットボトル入りのジコースなどは一五一〇円と高いが、一つ買ひともう一つふしの、という仕組みなのだ。露骨な需要喚起策である。



イギリスだけではなく先進国共通のこととは思つが、それにしても体格のよい男女が多い。イギリスでは食欲が長く抑圧されていた。ある本によると、イギリスの人々にどつては、食べ物（食欲）についてあれこれ注文を出すことは、性欲について



スーパー・マーケットの陳列棚

人前で語るようなものだ、という意識があつたらしい。これが一般庶民の意識だったか定かではない。しかし抑圧されてきたその反動からか、彼ら、彼女らはフード・ローンの発展とともに世界中から集められた「大量生産」された食料（様々な調理・加工食品など）を、その皮下脂肪にため込んだのだ、といいたくなる。そんな中BSEや口蹄疫などの一連の出来事を経て、消費者は食べものが、どうどうのよろこびに作られているのか、生産について意識するようになつたといわれている。現在も食と健康に対する関心が非常に高い。学校給食を改善しようという動きも今進められている。「フードマイレージ」という言葉もよく聞かれる。また、各地で開催されているファーマーズマーケットは地方自治体の支援などもあり、なかなか盛況である。スーパー・マーケットも積極的に国内農業のサポーター作戦を展開している。行きつけのスーパーもつい先日から有機農産物の自主品牌を売り込み中である。



買い物リストで少しでもスーパーの雰囲気を感じていただけたであろうか。スーパー大国のイギリス。消費者の食生活の多様化にどのように対応していってくれるのだろうか。これからも観察を続けようと思つ。

価格表1 (1ポンド 205円として計算)

野菜	potatoes	2.5kg	じゃがいも	¥160
	onions	1kg	たまねぎ	¥180
	carrots	0.33kg	人参 ₩0.68/kg	¥45
	cabbage	1玉	キャベツ	¥119
	lettuce	1玉	レタス	¥119
	chinese leaf	1玉	白菜	¥215
	celery	1株	セロリ	¥121
	cucumber	特大1本	きゅうり	¥94
	courgettes	0.26kg	ズッキーニ ₩1.28/kg	¥68
	peppers	特大6ヶ	パプリカ	¥199
	leeks	0.28kg	長ネギ ₩1.78/kg	¥103
	dwarf beans	250g	つるなしインゲン	¥172
	mange tout	300g	さやいんげん	¥305
	broad beans loose	360g	そら豆 ₩2.94/kg	¥217
	spinach		ほうれんそうの一種	¥203
	young leaf spinach		ほうれんそう	¥346
	tomatoes	ミディ6ヶ	トマト	¥203
	cherry tomatoe		ミニトマト	¥139
	avocado	1玉	アボカド	¥137
	mushroom	約20ヶ	マッシュルーム	¥203
	brown mushroom		ブラウンマッシュルーム	¥182
	oyster mushroom		まいたけ	¥223
	pumpkin	1玉	かぼちゃ ₩0.99/kg	¥613
	squash butternut	0.695kg	バーナッツ ₩1.59/kg	¥228
	ginger	0.045kg	生姜 ₩2.73/kg	¥25
	garlic	3玉	にんにく	¥162
	mixed chillies	6本	唐辛子	¥103
	stuffed olive		オリーブ	¥480
果物	grapefruit red	4ヶ	グレープフルーツ	¥246
	apple	2ヶ(0.415kg)	りんご ₩1.19/kg	¥100
	mango	1ヶ	マンゴー	¥137
	strawberry		いちご	¥203
	watermelon	1玉	すいか	¥408
	nectarine		ネクタリン	¥203
	yellow melon	大1玉	メロン	¥203
肉類	back bacon	250g	バックベーコン	¥324
	pork sausage 2pack	8本×2pack	ソーセージ	¥336
	honey rost ham	300g	ハニーローストハム	¥297
	cooked ham	0.188kg	はかり売りハム ₩8.9/kg	¥342
	chicken drumsticks	1kg	チキン手羽元	¥613
	beef sirlon steak	260g×2	ビーフステーキ	¥613
	beef minche	400g	ビーフひき肉	¥152
	pork steks	490g	ポークステーキ	¥787
	pork rasher	562g	ポーク薄切り ₩3.59/kg	¥414
	pork mince	460g	ポークひき肉	¥201
	turkey steak		ターキー	¥562
魚類	salmon	350g	鮭	¥357
	kipper fillets		ニシン燻製	¥215
	mackerel	3尾 525g	さば	¥428
	prawn		冷凍えび	¥305
乳製品	milk	2pint(約1.2リットル)	牛乳	¥127
	eggs	15個	たまご	¥238
	yogurt		ヨーグルト	¥84
	cheddar cheese		チeddarチーズ	¥560
	cottage cream		コッテージクリーム	¥467
	un salt butter	250g	無塩バター	¥203
	margarine		マーガリン	¥98

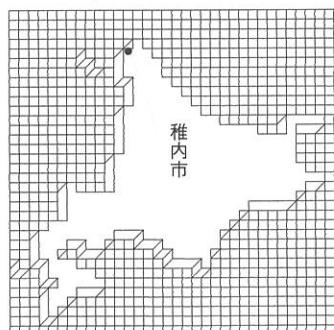
価格表2 (1ポンド205円として計算)

主食	whole wheat a loaf of bread	全粒粉食パン	¥127
	grain bap	グレインの丸パン	¥98
	pita	ピタパン	¥49
	crumpet	クランベット	¥49
	scones	スコーン	¥144
	yokshire puddings	ヨークシャーブッディング	¥367
	english muffin	イングリッシュマフィン	¥182
	cappelini	パスタ	¥113
	lasagne	ラザニア	¥162
	noodle	焼きそば	¥203
	rice noodle	ビーフン	¥182
	grain rice	長粒種米	¥139
	italian rice	イタリアン長粒米	¥256
	pudding rice	ジャポニカ米	¥236
	corn flakes	コーンフレーク	¥154
	white strong flour	強力粉 白	¥115
	flour	小麦粉	¥55
調味料	vegetable oil	植物油	¥94
	virgin olive oil	オリーブ油	¥387
	soy sauce	しょうゆ	¥326
	malt vinegar	モルト酢	¥70
	peppercorn	こしょう	¥271
	granulated sugar	グラニュー糖	¥94
	yeast	イースト菌	¥133
	baking powder	ベーキングパウダー	¥98
	salt	塩	¥141
	rock salt	岩塩	¥203
	chicken cubes	チキンコンソメ	¥238
ソース類	mayonnaise	マヨネーズ	¥277
	tomato ketchup	ケチャップ	¥84
	worcester sauce	ウスターーソース	¥180
	oyster sauce	オイスターーソース	¥379
	carry paste	カレーベースト	¥156
	cream soup	ホワイトソース	¥238
	redwine sauce	デミグラスソース	¥264
	peanut butter	ピーナッツバター	¥121
	raspberry jam	ラズベリージャム	¥203
	marmalade	マーマレード	¥98
	honey	蜂蜜	¥346
缶詰類	sweet corn	コーン缶	¥39
	chopped tomatoes	トマト缶	¥35
	beans	グリーンピース缶	¥27
	tuna steak	3缶 ツナ缶	¥203
	salmon	鮭缶	¥92
飲料	mineral water	2L×6本 水	¥408
	orange juice	オレンジジュース	¥68
	instant coffee	インスタントコーヒー	¥287
酒類	wine (red)	赤ワイン	¥613
	beer	500ml×8本 ビール	¥1,230

連載



最北端の地の碑



あのマチ・地域おこし活躍中
このムラ

No.42

稚内市の事例

— 最北端に新たな歴史を刻み続ける農業者達 —

稚内を有する宗谷の概況

北海道の最北端に位置する宗谷（稚内市（沼川）、猿払村、浜頓別町、中頓別町、枝幸町、歌登町、豊富町の一市六町村）は、島を含め、東西一五〇km、南北約一〇〇kmにわたっており、全道面積の約五%を占め、東京都のほぼ二倍、長崎県に匹敵する広大な地域である。

人口は、約七万八千人（稚内

市は四万二千人）で、全道総人口の約一・四%を占めていますが、市部、郡部ともに近年、減少傾向が続き、ピーク時の六割と過疎化・高齢化が進んでいます。なお、核家族化のせいか逆に世帯数は増加している。

人口密度は一平方km当たり約一九人で、全道平均の約六八人にくらべかなり低く、全道一四支庁のうち一〇位となっている。

土壤は、河川沿いの低地には、泥炭土が広く分布している。台地には、酸性褐色森林土および擬似グライ土、沖積地には灰色および褐色低地土、擬似グライ土や泥炭土は重粘土といわれ地の開発・維持管理が難しい土

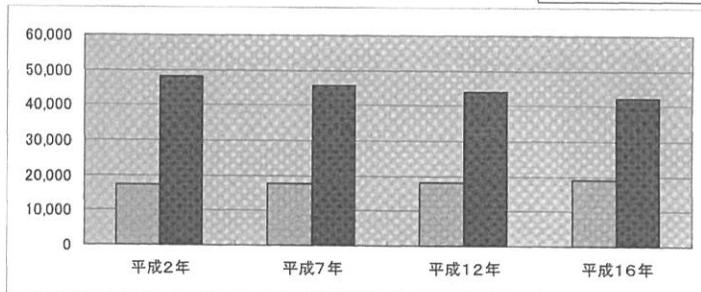
市は四万二千人）で、全道総人口の約一・四%を占めていますが、市部、郡部ともに近年、減少傾向が続き、ピーク時の六割と過疎化・高齢化が進んでいます。なお、核家族化のせいか逆に世帯数は増加している。

人口密度は一平方km当たり約一九人で、全道平均の約六八人にくらべかなり低く、全道一四支庁のうち一〇位となっている。

土壤は、河川沿いの低地には、泥炭土が広く分布している。台地には、酸性褐色森林土および擬似グライ土、沖積地には灰色および褐色低地土、擬似グライ土や泥炭土は重粘土といわれ地の開発・維持管理が難しい土

稚内における人口数・世帯数推移

左:世帯数(戸)
右:人口(人)



資料：稚内ウェブサイト稚内統計書より

壤となつてゐる。

『気候は、真夏でも二五℃を超える日は少なく、紺碧の海に囲まれ、冷涼な地域となつてゐる。地形は、約二万年前の最終氷河期の間に形成された氷河由來の特徴的なものである。氷河周辺での凍結融解の繰り返しによつて丘陵となつたもので、谷が樹枝状に伸び高低差のある地帯となつてゐる。

（宗谷海流）、オホーツク海に注ぐ東樺太海流の合流地点にあり、周りにはいま北海道には失くなつてゐる山菜（ささのこ）、ゼンマイ、たらんぼの芽等）、きのこ（牛の糞の下にマイタケ）やハマナス、ナナカマド等の花が自然のままそここにある。

稚内空港のタラップを降りると、そこには海と、花・風・匂いなど自然がいっぱいの真の北国の風景が広がる。そこに位置する稚内は、まさに最北端の街で漁業、酪農、観光の街である。稚内は、南下するサハリン海流、日本海を北上する対馬海流

ロシアと海をへだて国境 を接する街—稚内

稚内の歴史は古く、一六八五年（貞享二年）に松前藩の直領場所（現稚内市宗谷）として宗谷場所（アイヌとの交易の場）が設けられて始まった。年一回の松前藩船と米、酒、斧などアイヌ民族との交易の場や漁場として重要な位置を占めてきたが、明治に入つて宗谷支庁が設置され、その後、現稚内市の東方にあつた宗谷村に戸長役場が置かれたのが稚内の開基とされる。稚内の名の由来は、アイヌ語の「ヤム・ツツカ・ナイ」で、冷たい水の出る沢が語源とされる。

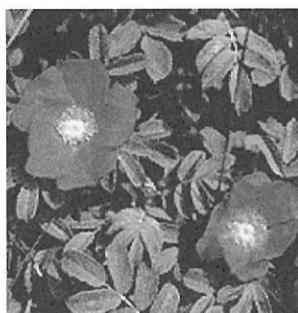


稚内公園から見下ろした稚内市街

稚内の西には、海の中にぽつんと聳え立つ利尻富士で有名な利尻島、レブンアツモリソウを始めとする天然の高山植物がある礼文島があるが、そこは漁業中心となっており農業らしきものはない。



ナナカマド



ハマナス
昭和 53 年 7 月制定

全体で五八万人おり、州都はユジノサハリンスク市となつてい。最近は、日本の中古車を求め、いまにも壊れそうなロシア船が稚内に入港するようになつた。カニと昆布を持ってきては、中古車や電気製品等をこれそとばかり船積みし帰国していく。

稚内には、稚内駅と南稚内駅があり、以前、繁華街は稚内駅前周辺だったが、南稚内方向に移りつつある。稚

海岸の向こうには最北端から四三岬しかなく元日本領土であったサハリンが、天気がよければかすかに島影をみることができる。現在、稚内ーコルサコフ間で定期航路が開通している。このサハリンには、州

全体で五八万人おり、

州都はユジノサハリンスク市となつてい。最近は、日本の中古車を求め、いまにも壊れそうなロシア船が稚内に入港するようになつた。カニと昆布を持ってきては、中

り比較的遠いところにあること及び埋立を含む港湾整備事業があつたせいか地元信金や地元建設、漁業関係企業が依然として圧倒的に多いのも特徴である。ちなみに、平成十四年度の漁業と農業産出額の比較では、農業が伸びているがまだ漁業の生産額の方が多い。

過去、原始林の焼き払いと風の厳しさのためか稚内では人命を襲う何回かの大火に見舞われている。今ではその大火があつたとされる跡地には高い木はない、作家林芙美子が昭和九年に「樺太への旅」で触れている。それが今でも稚内の特徴となっている。

稚内農業の歴史と概要

【既に明治にあつた牧場とバターの出荷】

【農業は自給的な畑作から】

明治中頃に牧場が稚内（ウラニア）に開設（肉牛）したことにより農場経営が形成され、馬、乳牛（ショートホーン種、

内景觀を変えてきているのは、外部からの大資本をもつ系列化企業の進出であり、徐々に札幌に豊富に続く国道四〇号線沿いに多くなってきた。しかしながら経済圏が札幌より比較的遠いところにあること及び埋立を含む港湾整備事業があつたせいか地元信金や地元建設、漁業関係企業が依然として圧倒的に多いのも特徴である。ちなみに、平成十四年度の漁業と農業産出額の比較では、農業が伸びているがまだ漁業の生産額の方が多い。

ニアシヤー種)が飼養されるようになつた。その後稚内で市乳の販売が開始され、稚内(増幌)に企業家の大農場建設が盛んとなる。明治後半になると増幌の農場が東京へ紅葉バターとして出荷を開始(～昭和二十年頃まで)しつづけ。

【農業形態は「畑作」～

やがて「酪農」へ】

大正に入ると、稚内に澱粉工場が操業され、第一次世界大戦の澱粉景気を受け、各地に工場ができるようになつた。

大正中頃に旧天北線(平成元年に廃止)が敷かれ、その後、現宗谷線が全面開通となつた。その頃から稚内周辺が開拓され人口も増加していった。

同じ頃、「勇知いも」(稚内)や「沼川いも」が道外に出荷された。

この時点では農業形態の主流は

馬鈴薯主流の混同経営となつてゐる。(連作障害が起きる昭和三〇年代前半まで続いた。)

昭和二十三年の農業協同組合法の公布により、各地に民主的方法の農業組織の農協、開拓農協が結成・設立され、宗谷村農業会が宗谷農協として、稚内町農業会が沼川農協として、そして勇知農協が生まれた。その後、宗谷と勇知が合併し稚内農協が誕生している。今は稚内には二つの農協が存在する。都市部に位置する稚内農協と純農村地域にある沼川農協である。合併の動きはあるようだが進展はしていない。

当初の酪農は、畑作の全盛期には、牛舎施設は乏しく野外搾乳が行われ、粗飼料は雑草に等しいものであった。その後、昭和初期に雪印乳業頓別工場が建設されたことにより、沼川にも

十四年に、麦類は昭和四十六年には耕作されなくなり、その姿を消した。

【酪農の開拓とその歩み】

大正中頃に旧天北線(平成元年に廃止)が敷かれ、その後、現宗谷線が全面開通となつた。その頃から稚内周辺が開拓され人口も増加していった。

同じ頃、「勇知いも」(稚内)や「沼川いも」が道外に出荷された。

この時点では農業形態の主流は

り始まつてゐる。

昭和四十年代は、酪農近代化

計画・国営大規模草地造成工事の開始、浄水場整備等により酪農の大型化が促進される。その後、計数管理の合理化にコンピュータの導入、大型バルククリーバーの導入、草地型酪農の開発が行われた。

昭和五十年代になると、生乳の計画生産が始まり、酪農の負債対策として「酪農負債整理資金」の融通が始まった。この資金の導入がなかつたら、現在よりもっと離農者があつたものと判断され、大家畜資金とともに農業者にとって救済資金となつたことに間違ひない。

昭和三十年代は、稚内空港建設工事が着手され、かつて遠く手軽にいける地域となつた。また東・西天北集約酪農振興地域指定により酪農専業地帯へと動きだす。また馬にかわる農用地も戦後にすると、農地解放とともに戦後開拓入植が各地で起こり始まつてゐる。

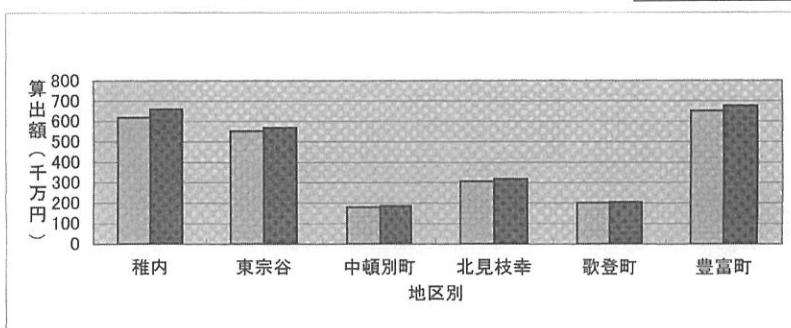
【農業近代化に向け新たな挑戦のはじまり】

集乳工場が建設され、当時は馬そりによる生乳出荷であった。

平成になると、地域過疎化の進展と重社会を迎えた天北線が廃止される。

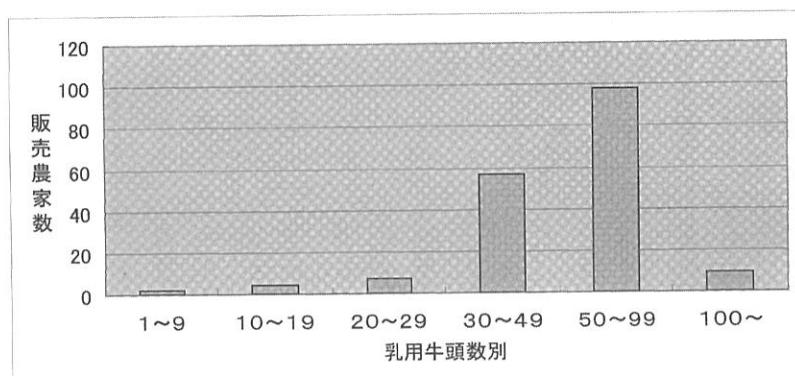
宗谷管内農業産出額

左：平成 14 年
右：平成 15 年



資料：宗谷支庁データより

稚内における規模別乳用牛飼育農家



資料：2000 年センサス（農業編）*2 歳以上乳用牛飼育頭数規模別

牛肉の自由化がはじまり、米国、豪からの輸入が増加し、肉牛生産が厳しくなった。

平成十一年には、「食料・農業・農村基本法」、「家畜排泄物の管理の適正化等の法律」が制定され、新たに糞尿汚水対策が必要となる。

その後、BSE が発生、その十一月には二例目が宗谷で発生し、マスクゴミで騒がれ、その農家は離農となつた。

そのことは、牛管理のあり方が問われることになり、全頭検査、トレーサビリティや HACCP 等の導入等消費者を意識した経営を実施しなければならない新たな局面を迎えている。

稚内における現在の農業の概要

平成十五年の宗谷支庁データによると、稚内の農業は草地型

酪農・肉牛飼養がほとんどである。以下、順次その概況をみるとこととする。

総土地面積は、七万六、〇八〇ha（宗谷管内四〇万五、〇七一ha（全道の五%）の一九%）。

そのうち耕地面積は一万四、七〇〇haで、うち牧草畑が（一萬四、六〇〇ha・九九%）である。

農業産出額は、六五億九千万円（宗谷管内二六一億九千万円（全道の二五%）の一四%）そ

のうち耕種は七千万円しかなく、肉用牛六億一千円、乳用牛五九億一千円（うち生乳四六億九千万円）となっている。宗谷支庁データによると、稚内は、豊富町の次に農業生産額が多い地域となつてゐる。

生産農業所得は、二二億七千円（宗谷管内九一億九千万円（全道の一一%）の一五%）前年比で生乳生産量が増加した。これにより大幅増となつた。

農作物作付面積・収穫量は、牧草地が一万四、五〇〇haで管内の五万四、一〇〇ha、一七%

を占め、一〇ha当たり収量は一、九九〇kgで管内平均三、〇三〇kgよりやや低めとなつてゐる。

乳用牛飼養戸数は、管内で豊富についで多く、一七〇戸で（管内七三〇戸（全道九、一〇〇戸）の二四%）飼養頭数は一万六、三〇〇頭いる。飼養規模別でみると、五〇～九九頭に集中してゐるが、一戸当たりの飼養規模は年々拡大している状況にある。

肉用牛飼養戸数は一〇戸で、肉用牛は三、二二〇（肉専一、一一〇、乳用種一、一一〇）頭いる。

肉用牛飼養戸数は一〇戸で、肉用牛は三、二二〇（肉専一、一一〇、乳用種一、一一〇）頭

の二三%となつてゐる。乳牛飼養農家一戸当たりの生産量は、三九四、七で管内平均三九

kgよりやや低めとなつてゐる。乳用牛飼養戸数は、管内で豊富についで多く、一七〇戸で（管内七三〇戸（全道九、一〇〇戸）の二四%）飼養頭数は一万六、三〇〇頭いる。飼養規模別でみると、五〇～九九頭に集中してゐるが、一戸当たりの飼養規模は年々拡大している状況にある。

肉用牛飼養戸数は一〇戸で、肉用牛は三、二二〇（肉専一、一一〇、乳用種一、一一〇）頭

宗谷における酪農業生産状況

まさに宗谷は酪農一色の地帯である。

乳牛飼養頭数は、昭和四十

五年代に急速に増加し、平成五年にピークを向かえたが、近年は減少傾向にあり、平成十五年で約六万三、〇〇〇頭となつてゐる。飼養戸数が減少していくことから、個々の酪農家の大きさが縮小化しているといえる。

経産牛一頭当たり乳量（平成十五年度）は、全道八、六七八kgに比べ八、三〇六kgとやや低めである。良質な牧草の粗飼料生産に努めてゐるが、牧草は他地域から購入せざるを得ず、やや不足ぎみで地域的条件のハンデがあるといえよう。

濃厚飼料給与量は、年々増加傾向にあり、乳量アップはそれに依存している傾向にある。脂肪率、無脂固体分比率も向上しており、生産努力が窺がえる。また、乳用牛の飼養動向を見てもみると、宗谷の農業生産額に占める業種の割合は、酪農業で全体の約九四%を占めてゐるといわれてゐるフリースト

宗谷管内の検定成績

区分	経産牛 1頭当たり乳量		濃厚飼料 給与量	濃厚飼料生 産期待乳量	粗飼料生 産乳量	脂肪率	無脂固形 分
	全道	宗谷					
平成 11 年	8,223	8,000	2,721	5,986	2,014	3.90	8.78
平成 12 年	8,336	7,935	2,762	6,076	1,859	3.95	8.69
平成 13 年	8,384	7,842	2,772	6,098	1,744	3.96	8.77
平成 14 年	8,519	8,070	2,830	6,226	1,844	4.05	8.76
平成 15 年	8,678	8,306	2,877	6,320	1,977	4.09	8.79

資料：宗谷支庁 [宗谷の農業 2004] より

ル牛舎の宗谷の保有状況（十六年度）は、五七戸で管内で八%、全道対比四・三%となつてゐる。ミルキングパーラーでは五七戸で管内で八%、全道に対する割合は四・七%となつてゐる。全道的にいってまだまだ低い普及率となつてゐるが、農協正組合員一戸当たりの貯金額は、四千万円台で安定しており、平成八年度以降は借入額を上回つてゐるということだから、近代化していくための施設投資の資金的能力は十分蓄積されているといえよう。

最北端に位置する宗谷岬肉牛牧場は、宗谷のもうひとつ顔である最北端で頑張つてゐる宗谷岬牧場を紹介しよう。

最北端に位置する宗谷岬肉牛牧場

宗谷岬の碑がある宗谷岬には、丘陵地一、六〇〇飼、牛舎一三棟、採草地、牧草地一、一七〇飼の広さを有し、年間通じ肉牛にあつた比較的冷涼な気候のもと、現在約三、〇〇〇頭を飼養し、年間出荷頭数は約一、五〇〇頭にものぼる肉牛牧場がある。

昭和五十八年に稚内市をはじめ管内町村、各農協、チクレンが出資して社団法人宗谷畜産開発公社を設立し、総事業費八九億円をもつて牧場建設が着工、八年かけて竣工した、牛が斑点でしか見えないほど大規模な牧場である。

当初は、アンガス、ヘレフォードの外国種肉牛を二〇〇頭生産しスタートし、外国種繁殖から肥育までの一貫經營で、飼養頭数は六〇〇頭規模であつた。当初年間出荷数は、二五〇か

「氏本牧場長はこう述べている

「国内農業においては、产地から消費者などステイクホルダー（利害関係者）に対する生産情報発信の重要性が増してゐるが、その情報発信はトレーサビリティなど一定のクオリティを伴つてはじめて信頼性が担保される。

良質な産地生産情報は、社会的

責任（CSR）であり、生産物のブランド化にも大きく貢献する。このことは、WTO体制下での輸入畜産物に対する国産の非価格競争力強化の意味を持つ、

産地の地元自治体にとつては有効な地域活性化戦略に運動する。その地域における産官学連携による発信情報の質的、量的な向上が望まれるが、その基礎となるのはあくまで生産者自身の経

営理念である」と。

すなわち、産地生産における情報等の品質の重要性は勿論、さらに重要なのは経営者自身の社会的責任の自覚と經營理念にあるのだと強調する。

自然を尊重し安全・安心に配慮した経営、裏表なく地域とのミニユカイションをとり共生していくこと。及び「元気である」という発信」も大事だと述べている。それは、「どんな状況においても経営者自身が元気をもた

なくしては、これから経営を引き継ぐ若者達が自ずとそこから離れていくことになるからである」という。

また、今後の經營計画等を聞いたところ「今年の秋には、オーガニックを基本とした『ラム肉生産』を開始する予定である。また、クリーンエネルギーとして宗谷丘陵の西端に五万七、〇〇〇kw規模の風車が五七基立ち

並ぶことになる。一大風力発電施設が建設され、十八年二月に稼動する」とのこと。そここ

とは、自然との共生や經營基盤の構築につながるもので、生産性向上の一助となることに間違いない。

最近、国内での「宗谷黒牛」の知名度が高まっており、需要が生産を上回っている状況で、大阪や東京圏への供給が優先しており、道内には十分供給できない状況にある。

稚内市の街並みでは「宗谷黒牛」の看板等が目立つようになっていくことになるからである」という。

セージ」の商品は品質もよいのでぜひ食べていただきたい。

お勧めします！



宗谷岬肉牛牧場 氏本長一牧場長

稚内市民とふれあいを大切にした—夕市の会—

稚内農協のA-CO-OP店舗（生

鮮を農協が、洋服をラルズと業務提携し、かつ労金も入居して

いるユニークな店舗でもある）の駐車場内で行われる「夕市の会」がある。農協、改良普及センターの支援を受け、女性で高齢者を中心とした、一五名で構成する夕市の会である。

午後三時の開店とともに多くの客が訪れる。稚内でとれたての新鮮な有機野菜（いも、人参、大根、山菜、キノコ類等）や加工品、漬物ドライフラワー等をそこで販売し、三〇分もしないうちに売り切れる。

四月から十一月まで毎週水曜日に開催している。売上はその期間で約五百万円もある。夕市はすでに一年もつづき、固定



夕市の会が行われる稚内農協のAコープ駐車場前

客も付き、街の人々には好評を博している。

平成十五年度の北海道貢献産業賞に輝いた。街の人とのふれ

いを大事にこれからも生きがいを求め続けていく所である。

農漁村の交流を行い五〇年歴史をもつ—JA沼川女性部—

畑作では十分な収穫も得られなく経営も不安定だった沼川という地域で、昭和二十九年に宗谷管内としては第一号として誕生した。

いくどかの苦難の時代を乗り越え、いまや酪農地帯へと変遷したが、その経営をささえながら五〇年の歩みを続け、宗谷支庁やぬまかわ農協等の支援のもと、「沼川みのり公園」を舞台に活動している。

九支部があり全体で四〇名を

超えるJA沼川女性部がある。

五〇年を記念して「かがやき」

という本も発行している。

その活動は、多数の稚内市民

が参加するという酪農祭りに出

品する作品作り（芋団子、山菜

御飯、フライドチキンほか）、酪

農・趣味・育児などの情報交換、

地域を活性化させる等の宗谷農

村女性フォーラムへの運営参加、

ビーズ・チーズ等作り、海と山

の食材を持ち寄る農漁村交流会

等積極的に自分達の独自のアイデアを考え、年々、その活動の場を積極的に広げている。

その公園施設を利用して、ハンバーグやアイスクリーム加工、他地域との交流等を行い、新しいものをたえず取入れるバイタリティがあり、かつ輝きがある女性の集まりだ。

ただ、離農による仲間との別れがもつとも寂しいという。そういうことがないよう最北端で

力強く明るくがんばっている女性達を応援したい。

まとめ



女性部の活動の舞台となる沼川みのり公園施設

稚内農業は、幾多の農産物に挑戦し、いざれも低温気候と低生産性の土地条件のためうまくいかなかつたが、先人達の積み重なる努力のおかげで、今では主要な酪農地帯といわれるようになつた。かつては稻作、畑作に挑戦し、負債等によりやむなく離農に追い込まれた人々がいたであろう。

しかしながら、稚内という北の大地に、今でもなお生き残りをかけ、少しだけ次の世代に残そうと課題にとりくんでいる生産者達がいる。

起伏のある草地の整備、良質飼料の確保、生産基盤となる牛舎等環境施設の改善、飼養管理・経営技術の改善、新規就農者の

なんといつても、これらのことは農業者一人の力ではどうするにじめできない。それは地域に同じく苦労する仲間がいる。それを支援する組織がある。だからこそ畜農集落は継続できるのである。少子化、高齢化で人口は減少しているが、いつもも発展しつづけてほしい地域である。

稚内は観光と漁業の街といつイメージが強いが、そればかりではなく、内陸部に入ると牧草地がひろがり、放牧風景などこころをなじませてくれる農業生産地域となつている。

受入れ、農地の利用集積、農村景観の整備、農業用産業廃棄物の適正処理等の課題・問題に取り組んでいる。

レポーター
(社) 北海道地域農業研究所
特別研究員 中山忠彦

徒然 つれづれ



主夫はシェフになれるか

八坂 里四

主夫予備軍といふか、主夫の見習いとなつて二年余が経つ。

自らに課した仕事は、食後の洗い物、洗

濯、掃除である。洗い物と洗濯は、水音が伴う楽しい仕事だ。済ませると、きれいに片付くのは気持ちがよい。掃除はきれいになり気持ちがよいのは同じだが、「ミを見ないことにすると、しなくとも別段不都合はない。この点が掃除を自分の仕事とするには時間が掛かった。

それぞれのコツなり、勘所をつかんだような気がしている。

● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●

食器を洗うと次は拭く作業だ。この時、水切り容器の食器をすぐに拭かずに、少し間をおく。だが、間をおき過ぎても具合が悪い。水気が少々残っている内に拭くと水垢が付かないし、洗い落とせなかつた汚れも拭き取れる。洗濯物を洗濯機から取り出す時は、干す逆の順に籠に移すと物干しに掛ける際にラクだし、掃除も気分が乗らないう時は四角を円く掃いて済ませる。

家の者も褒めてやらせた方がよいのであつて多少のことは無視しているのだつたが、いずれも評価もそれなりである。

● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●

彼女らの評価がよいとしても、主夫見習いとしては炊事ができないことに負い目を感じ始めた頃、市が開催する「お父さんのエプロン教室」の知らせを回覧板で見て、早速申し込んだ。募集人数を上回れば抽選と言われたが、関門をくぐり抜け、毎週木曜日に計四回の料理講習を受けることになつた。

ひとテーブルに四人、五テーブルの合計二十人の生徒である。「お父さん」というより、「お爺ちゃんのエプロン教室」の感である。

腰に着ける前掛けを持つていったが、首から吊るす胸までのエプロン姿の人が多い。ハンカチらしき小さな布で頭を包んでいる人が半分ほどで、私のように、頭が大きくハンカチでは収まらないか、照れ臭い人は、手拭いかタオルで頭を包んでいる。

このじつけいな風体も昨日三回目だつたが
みな板についてきた。

初回に自己紹介があり、奥さんの具合が
悪くなつた時のための準備という動機で、
自分で申し込んだが、奥さんや娘さんに勧
められた人が半数を占めた。奥さんが申し
込み、後で知られたという人もいた。

一回目は冷やし中華、次がギョーザ、先
日は豚汁で、それぞれスープやサラダも作
る。

● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●

名テーブルに食生活改善委員会の主婦が
スタッフとして付き、市の担当者もテーブ
ルを廻りながらアドバイスしてくれる。

その日のメニューに取り掛かる。生徒た
ちは、年齢も違えば生き方もそれぞれな
ど、料理に関する知識もさまざまであり、
料理を作り始めるとスタッフを、

「貯れ大根は大根というが、大根ではな
いのか」

「豚汁にショーガを入れるのはなぜか」
と、あれこれ質問攻めにする。

計量スプーンもはじめて使つた。大きさ

一は、山盛りではなく、「すりきり」との
言葉で教えられる。ひとつかみは親指、人

差し指、中指三本でつまめる量で、少々は
親指、人差し指でつまむほど、と知つた。

長ねぎのみじん切りも、縦に包丁をはじめ
に入れておいてから刻むのだと知り、そつ
かそうか、と納得する。感心し、感動する
ことが度々出でてくる。

● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●

毎回なんとなく役割分担が決まりスタッ
フに助けられながら、出来上がる。茹えた
物を食べる。自分で作ったとは思えないほ
ど面白いのである。危なつかしい手つきには
せよ、真剣に作つたので腹も空いてくるの
か、食欲も増しているかのようだ。

おやいのつもりで、先日、冷やし中華
を作つてみた。プリントを見ながら作り始
めたが思うように進まず、やっと風飯に間
に合つた。まあまあの出来で、調子に乗つ
て翌日はギョーザに挑戦した。

計量器、計量スプーンを使いながら作つ

てみると、それなりに気分が乗つてくる。
ギョーザを作つていて、二つを刻むのは最

初にしてはまづいと、すぐに反省したが、
手順、段取り、思い切りが大切だな、と出
来上がる頃にまとめて反省することにな
る。

我が家のシェフになるのは、高望みと思
い知らされた。料理職人の卵にもなつてい
ないのだ。だが、その内に主夫見習いを卒
業し主夫心得レベルの料理を作れるようにな
りたいと意気込んでいる。洗い物二年余
の下積みの修行をしてきたのだから、そう
思うのは思ひ上がりとは思つていい。

来週のカレーライスで最終回である。
「興味のある人はサークルを作つて続けて
は?」

担当者からの提案に、豚汁を食べながら
半数近くが手を挙げた。みんな料理を作る
ことに感動しているのだ。無論、主夫見習
いも勢いよく手を挙げた。



講演 太田原高昭
(当研究所・所長)

○幹部職員研修会

講演 太田原高昭
(当研究所・所長)

りかえる

○道会議員農政懇談会

主催 北海道農民連盟
とき 平成17年6月15日

○第2回コンプライアンス生産支

主催 (株)北海道クボタ
とき 平成17年7月7日

○全国農村交流ネット21幌加内セミナー

主催 地域活性化研究所
とき 平成17年8月8日

○第12回日韓農業シンポジウム

研究会・研修会等への報告者・講師の派遣

(平成十七年四月～九月)

○道北プロック農業研修会

主催 烟ホクトヤンマー士別支店

とき 平成17年4月9日

テーマ 道北農業の課題と展開方向

講演 黒澤不二男
(当研究所・常務理事)

○美幌地域活性化セミナー

主催 美幌町商工会青年部
とき 平成17年6月18日

テーマ 農商連携によるまちづくり
講演 黒澤不二男
(当研究所・常務理事)

○産官学フォーラム農業部会

主催 北海道産官学フォーラム
とき 平成17年6月21日

テーマ 人口減少下の農業と農政
講演 太田原高昭
(当研究所・所長)

○報徳研修会

主催 北海道報徳社
とき 平成17年6月1日

テーマ 報徳と現代
講演 黒澤不二男
(当研究所・常務理事)

○新規就農サポートセミナーin留萌

主催 北海道新規就農サポートセンター・拓殖大学
とき 平成17年7月8日

テーマ 就農支援システムに求められるもの
講演 黒澤不二男
(当研究所・常務理事)

パネラー 黒澤不二男
(当研究所・常務理事)

○全国農村交流ネット21幌加内セミナー

主催 地域活性化研究所
とき 平成17年8月8日

テーマ 日本の農産物輸出入の課題と展望
座長 黒澤不二男
(当研究所・常務理事)

と
き 平成17年8月31日
テ
マ 生産履歴整備の現状と

課題

報告 酒井 徹

(当研究所・専任研究員)

編集後記

まず、「ウオーム ビズ」とは、「暖房時のオフィスの室温を10℃に保つ」と「寒い時は着る」「過度に暖房機器に頼らない」ということで、『暖房に頼り過ぎず、働きやすく暖かく格好良いビジネスタイル』それが「ウオームビズ」と主張されています。このスタイルで行くと、今年の秋冬は、「厚着戦略」で熱く(ウオームビズ)いこうということにならひじて、「クール ビズ」でさんざんだったネクタイ業界は、復権をかけ攻勢にでています。

北海道に住む人間にとって、地球温暖化防止に積極的に貢献したい。しかし、身が縮む寒さはいや暮らしたい、心身暖まる中で仕事をしたい、と願うことは、贅沢なことなの?と疑問を呈したくなる気持ちが正直なところです。
(川原和雄)

○琴似屯田開村130年記念講演会
主催 開村記念実行委員会
とき 平成17年9月4日
テーマ 琴似兵村と北海道の農業開拓

講演 太田原高昭

(当研究所・所長)

今年は、昨年九月に猛威をふるったような巨大台風の到来も幸いなく、比較的温順な気象で推移しました。しかし国会では郵政改革に起因する解散が起こり、総選挙は与党の大勝利、野党第一党の大敗北で終了し、新しい幕が上がるました。

前回で、流行語大賞ノミネート候補として、「クール ビズ」について取り上げました。様になり

ない「クールビズ ルック」を実践した筆者は、「温室効果ガス削減」にささやかながら貢献できた、と人知れず自負しています。「クール ビズ」があれば「ウォーム ビズ」があるのは当然でしょう、とは思いませんでした。

対策の第一段は「ウォーム ビズ」です。経済効果も試算されていました。環境省提唱「温室効果ガス削減」

す。

（当研究所・所長）
講演 太田原高昭





DATA FILE

関連事項／DATA

北海道大学経済学部

〒 060-0809
札幌市北区北 9 条西 7 丁目
☎ 011(706)3174
FAX 011(706)3174

稚内農業協同組合

〒 097-0002
稚内市潮見 1 丁目 5-25
☎ 0162(32)4443
FAX 0162(32)4434

酪農学園大学

〒 069-8501
江別市文京台緑町 582 の 1
☎ 011(386)1111 (代)
FAX 011(386)1214

ぬまかわ農業協同組合

〒 098-6563
稚内市字沼川
☎ 0162(74)2111
FAX 0162(74)2015

(独) 日本学術振興会

〒 102-8471
東京都千代田区一番町 6 番地
☎ 03(3263)1722
FAX 03(3263)1722

宗谷畜産開発公社

〒 098-6752
稚内市大岬 328
☎ 0162(76)2428
FAX 0162(76)2550

北海道宗谷支厅

農業振興部 農務課
〒 097-8558
稚内市末広 4 丁目 2-27
☎ 0162(33)2510 (代)
FAX 0162(33)2634

稚内市役所

〒 097-8686
稚内市中央 3 丁目 13 番 15 号
☎ 0162(23)6161
FAX 0162(23)3350

(社) 北海道地域農業研究所

〒 060-0004
札幌市中央区北 4 条西 7 丁目 1
☎ 011(281)2566
E-mail : kaihou@chiikinouken.or.jp
HP : <http://www.chiikinouken.or.jp>

明日の農業を包む



ホクレン包材株式会社

代表取締役社長 士 反 英 秋

本社 〒060-0004 札幌市中央区北4条西1丁目1番地北農ビル17階
TEL (011) 222-3401 FAX (011) 222-5394
第1工場(化成品工場) 雨竜郡妹背牛町字妹背牛 414番地の1
第2工場(化成品加工工場) 雨竜郡妹背牛町字妹背牛 218番地
紙袋工場 雨竜郡妹背牛町字妹背牛 414番地の1

北海道の
畜産を支える
安全で良質な
飼料の安定供給。

あしたの畜産振興のために
信頼できる配合飼料を



釧路西港工場

ISO9001:2000認証取得

ホクレンくみあい飼料株式会社

代表取締役社長 久保田 厚

本社：〒060-0004 札幌市中央区北4条西1丁目1番地北農ビル
TEL. (011) 222-3301 FAX. (011) 222-3304

工場：釧路西港工場・苫小牧工場
帯広工場・北見工場

●ハガキの場合

「GReen希望」と明記し、住所、氏名、年齢、職業、電話番号をご記入の上、次の宛先へお申込みください。

〒060-8651
札幌市中央区北4条西1丁目3
ホクレン広報宣伝課
「GReen」V係

●ホームページからも

<http://www.hokuren.or.jp/greenweb/>
までどうぞ。

お客様の個人情報に関しては、厳正なる管理の上、本誌の発送のみに使用させていただきます。

おいしい北海道、読んでみませんか？

ふるさとの土をおぼえています。

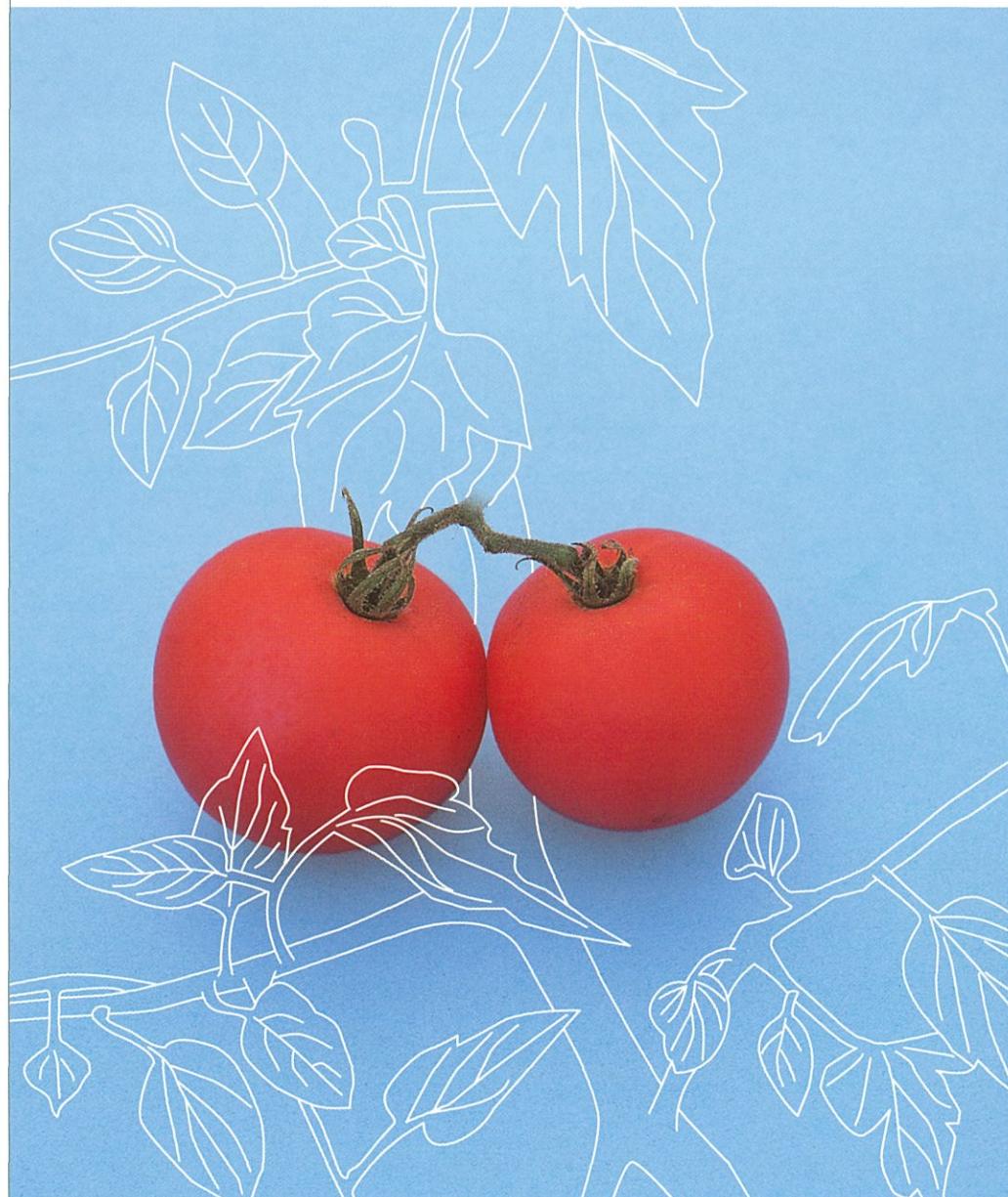
ふるさとの味や、わが家の味が忘れられないのは、なつかしい風景や、

作る人の手の温もりをいっしょに感じるからなのかもしれません。

ホクレンがお届けする農畜産物のふるさとは、さわやかな気候、きれいな空気の北の大地。

おいしいものを安心して食べたいという、あたりまえのことを何より大切にしています。

私たちは、北海道のホクレンです。



ホクレン情報誌
GReen



A5版サイズ
年6回(奇数月1日)発行

定期購読
無料

季節の料理メニュー、北海道
産品のおいしさの秘密、産地
情報や旬の素材をお届けする
通販コーナーなど、おいしい
情報盛りだくさんの「GReen」を、
ご応募いただいた方全員に
無料でお送りいたします。

- ◎ 環境と調和した「クリーン農業」を推進します。
- ◎ 産地・栽培方法などの「生産履歴」の記帳に取り組みます。
- ◎ 生産工程ごとに安全確認する「HACCP」の衛生管理システムに取り組みます。
- ◎ 生産・流通経路を追跡できる「トレーサビリティシステム」に取り組みます。

おいしいも、あんしんも、北海道から。

 **ホクレン**
<http://www.hokuren.or.jp>